

取扱説明書(WEB)

2K スマート液晶テレビ

型番:32WEA20/40FEA20



※この画像は 40FEA20 です。

このたびは、お買い上げいただきまことにありがとうございます。

- ・ この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- ・ ご使用前に「安全上の注意」を必ずお読みください。
- ・ WEB マニュアルについては、「[WEB マニュアルの使いかた P2](#)」をご確認ください。

この商品は海外ではご使用になれません。
FOR USE IN JAPAN ONLY

WEB マニュアルの使いかた

ここでは「WEB マニュアル」の使いかたを案内します。

当サイトは下記のブラウザでの使用を推奨しています。
Microsoft Edge(最新版)、Google Chrome(最新版)

—WEB マニュアルについて



① メニュー/検索タブ

選択すると、メニュー一覧が表示されます。検索タブと切り替えて使用します。

② メニューリスト

メニュー一覧を表示させます。

③ 検索タブ

選択すると、目的の情報を検索できるようになります。メニュータブと切り替えて使用します。

④ 製品名、型番

お問い合わせ時には、製品名と型番をご連絡お願いいたします。

⑤ ページ内リンク

選択すると、ページ内の該当情報が表示されます。

⑥ 関連ページリンク

選択すると、WEB マニュアル内の該当ページが表示されます。

— 検索について



⑦ フリーワード検索

キーワードを入力することで、目的の情報を検索することができます。

⑧ 検索リスト

検索した結果が表示されます。選択すると、WEB マニュアル内の該当ページが表示されます。

- ・ デザインおよび仕様は予告なく変更することがあります。

もくじ

本製品でできること.....	9
ご使用の前に.....	10
安全上の注意.....	10
使用上の注意.....	15
無線 LAN / Bluetooth®機能の使用について.....	17
テレビを最新の状態に保つには(システムアップデート).....	19
商標.....	20
付属品を確認する.....	21
各部の名称.....	23
本体(32WEA20).....	24
本体(40FEA20).....	26
リモコン.....	28
入出力端子.....	31
テレビを見る.....	33
テレビ番組を見る.....	33
番組情報や番組説明を見る.....	38
入力機器・サービスを切り換える.....	40
その他視聴設定.....	41
テレビ番組を録画する.....	45
視聴中の番組を録画する.....	45
録画予約する.....	47

録画した番組を見る.....	53
録画した番組を削除する.....	60
Android TV™を使う.....	61
ホーム画面.....	61
音声でコンテンツを検索する.....	63
アプリのインストールとアンインストール.....	65
設置と視聴のしかた.....	67
設置する.....	67
スタンドベースを取り付ける.....	67
設置する.....	69
設置する(壁掛け).....	70
アンテナの接続.....	71
接続について.....	71
地上デジタル放送.....	72
地上デジタルと BS・110 度 CS デジタル.....	73
レコーダーをつなぐとき.....	75
機器と接続する.....	76
USB 機器と接続する.....	76
BD/DVD レコーダーやパソコン、ゲーム機と接続する.....	79
オーディオシステム(AV アンプ、サウンドバーなど)と接続する.....	80
AV 入力端子を使う機器と接続する.....	83
Bluetooth® 機器と接続する.....	84

ネットワークに接続する.	85
有線 LAN 接続.	85
無線 LAN 接続.	86
テレビを見る準備.	87
リモコンの準備.	87
miniB-CAS カードを入れる.	89
電源の接続.	90
初期設定をする.	91
Google アカウントの設定.	95
その他の機能.	96
音声でテレビを操作する.	96
Player アプリを使用する.	98
Player アプリ対応フォーマット.	101
自動電源オフ機能について.	102
設定とサブメニュー.	103
設定.	103
デジタル放送.	103
録画用 HDD 登録.	111
ネットワークとインターネット.	115
アカウントとログイン.	117
デバイス設定.	118
リモコンとアクセサリ.	120

サブメニュー.....	121
サブメニューについて.....	121
かんたん映像設定.....	124
音声設定.....	126
システム設定.....	129
お手入れ.....	132
お手入れ.....	132
こまったときは.....	133
まずはじめにご確認ください.....	133
こんなときは異常ではありません.....	134
映像／画面.....	135
地上波／BS／110 度 CS 受信.....	137
番組表.....	139
音声／異音.....	140
インターネット接続.....	142
リモコン／周辺機器.....	144
電源.....	145
接続機器の操作／映像.....	146
その他の情報.....	148
仕様.....	148
保証とアフターサービス.....	150
動作確認済み外付け USB ハードディスクについて.....	151

お問い合わせについて..... 152

本製品でできること

本製品には下記の機能が搭載されています。

— Google Play ストアからアプリをダウンロード

スマートフォン同様、Google Play ストアから、よく使うアプリを追加することができます。(→[アプリのインストール P65](#))

— 動画配信サービスやアプリを楽しむ

動画配信サービスから 40 万本以上の映画や番組にアクセスしたり、様々なコンテンツをテレビで楽しむことができます。

— 音声操作

リモコンに搭載しているマイクに話しかけることで、テレビの操作・番組検索・おすすめコンテンツの検索などが可能です。(→[音声でコンテンツを検索する P63](#))

— W チューナーで裏番組を録画

W チューナーを搭載しているため、番組を視聴中でも裏で放送されている番組を録画することができます。

ご使用の前に

安全上の注意

最初に、この「安全上の注意」をよく読んでいただき、正しく使用してください。

人への危害や、財産への損害を未然に防止するため、必ず守る必要があることを説明しています。

→ [警告 P10](#)

→ [注意 P13](#)

図記号の意味

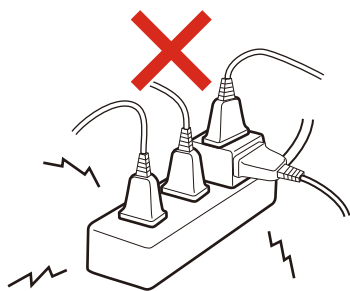
	注意を促す記号です。		禁止を示す記号です。		必ず行うことを示す記号です。
---	------------	---	------------	---	----------------

	警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。
---	-----------	--

— 電源プラグ・電源コードは正しく使う

	- 電源プラグのほこりは定期的に取り ほこりがたまると、湿気などで絶縁不良になり、火災・感電の原因になります。 - 電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込む ショートによる火災・感電の原因になります。
 プラグを抜く	お手入れや移動のときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く 感電やけがの原因になります。
 ぬれ手禁止	ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない 感電・やけど・けがの原因になります。
	- 交流 100V 以外では使わない - 海外で使用しない 火災・感電の原因になります。本製品は日本国内専用です。船舶の電源や発電機、電圧の異なる海外の電源では使用しないでください。 - 乳幼児に電源プラグを触らせない けがや感電の原因になります。

 プラグを抜く	・ 異常・故障時には直ちに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜く 発煙・火災・感電のおそれがあります。 〔異常の例〕 - 異常な音やにおいがする、煙が出ている - 内部に水や異物が入った - 本製品を落したり、本製品の一部を破損した - 正常に動作しない(画面が映らない、音が出ない) - 電源コードやプラグに傷がある 使用を中止し、お買い上げの販売店またはアイリスコールへお問い合わせください。
 感電注意	・ 雷が鳴り出したら電源プラグに触れない
	・ 電源コードをたばねて通電しない 過熱してやけど・火災の原因になります。電源コードは、必ずのばして使用してください。 ・ 電源コードを傷付けない ・ 電源コードを引っ張らない 傷つける、加工する、無理に曲げる、引っ張る、ねじる、重いものを載せる、はさみ込むなどしないでください。電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。 ・ 電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときはコンセントから電源プラグを抜いてください ショートによる火災・感電の原因になります。電源コードが破損したときは、アイリスコールへお問い合わせください。 ・ コンセントや延長コードなどの定格を超える使いかたをしない



— 設置について

	・ 不安定な場所に設置しない 落下すると、死亡や重大なけがの原因になります。特に子どもに対する傷害は、多くの場合、以下の予防処置をすることで回避できます。 ・ テレビ台を使用するときは、テレビの設置面が平らで、十分に強度があり、ぐらつかないことを確認する ・ テレビ台に載せるときは、テレビの脚が台からはみ出さないようにする ・ 背の高い台に載せるときは、テレビと家具の両方に転倒防止処置をする ・ テレビの下に、布など不安定になるものを敷かない ・ テレビを操作するために台の上によじ登ると危険であることを子どもに教え、実際によじ登らないよう注意する
	・ 台などに設置するときは、必ず付属のスタンドベースを取り付ける 転倒して、重大なけがの原因になります。付属以外のスタンドベースなどは使用しないでください。

— 取り扱いについて

 分解禁止	・ 分解・修理・改造しない 火災・感電・けがの原因になります。修理技術者以外の方が修理を行うことは危険です。修理については、お買い上げの販売店またはアイリスコールにご相談ください。
	・ 通風孔をふさがない 布をかけたり、壁などに密接して、通風孔をふさがないでください。過熱して火災や感電の原因になります。 ・ 密閉したラックの中に入れないでください。 ・ じゅうたんや布団のような柔らかいものの上に置かないでください。

	・ 設置の際は周囲から 10cm 以上の間隔を空けてください。
	・ 内部に異物や水分を入れない 水や異物が入ると火災や感電の原因になります。特にお子様のいるご家庭では注意してください。 ・ 通風孔から金属類や燃えやすいものを内部に差し込んだり、落とし込んだりしないでください。 ・ 本製品の上に水の入った容器や植木鉢、小さな金属類(安全ピンやヘアピンなど)を置かないでください。 ・ 水がかかるような場所では使用しないでください。
	・ 乾電池の液がもれたときは素手で液に触れない 失明の原因になります。液が目に入ったときは目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で十分洗い、直ちに医師の治療を受けてください。 液が身体や衣服に付いたときも、やけどやけがの原因になります。すぐにきれいな水で洗い流し、皮膚に炎症やけがの症状があるときには医師に相談してください。



注意

誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、財産の損害が発生する内容を示しています。

— リモコンの電池についての注意

	・ 電池を入れるときは、極性表示(プラス$\oplus$とマイナス$\ominus$の向き)に注意し、説明書の通りに正しく入れる 間違えると、破裂・液もれにより、火災・けが、周囲を汚損する原因になります。 ・ 長期間使用しないときは電池を取り出しておく 液がもれて、火災・けが、周囲を汚損する原因になります。 液がもれた場合は、電池ケースに付いた液をよく拭き取ってから、新しい電池を入れてください。万一、もれた液が身体に付いたときは、水でよく洗い流してください。
	・ 金属製の小物類と一緒に携帯・保管しない ショートして液もれや破裂の原因になることがあります。 ・ 指定以外の電池は使用しない 過熱・破裂・液もれにより、火災やけが、周囲を汚損する原因になることがあります。

	乾電池は絶対に充電しない 破裂・液もれにより、火災・けが・やけどの原因になります。 ※充電式電池を除く。
 分解禁止	分解しない 皮膚や衣服を損傷することがあります。

— 取り扱いについて

	液晶パネルを強く押したり、強い衝撃を与えたりしない 液晶パネルが割れてけがの原因になります。 液晶パネルが割れた場合、パネル内部の液体には絶対に触れないでください。皮膚の炎症などの原因になります。 万一パネル内部の液体が口に入った場合は、すぐにうがいをして医師に相談してください。また、目に入ったり皮膚に付着した場合は、清浄な水で最低 15 分以上洗浄した後、医師の診察を受けてください。
 プラグを抜く	長期間使わないときは、電源プラグを抜く 絶縁低下による漏電により、火災・感電の原因になります。
	湿気・ほこり・油煙・湯気の多い場所、直射日光の当たる場所では使用しない 火災や感電の原因になります。

使用上の注意

— 液晶パネルについて

- 液晶パネルには、画面の一部に欠点(黒い点)や輝点(余計に光る点)が存在する場合があります。これは故障ではありませんのでご了承ください。
- 液晶の特性により、室温が低い場合は、画像がぼやけたり、動きがスムーズに見えないことがあります。故障ではありません。常温に戻れば回復します。
- 液晶パネルはバックライトが発光することにより画像を表示していますが、バックライトには寿命があります。常温での使用時に画像が暗くなるようになったら、[アイリスコール](#)へご相談ください。

— 本製品の温度について

- 本製品は、長時間使用したときなどに、パネル表面や上部が熱くなる場合がありますが、故障ではありません。また、熱で変形しやすいものを上に置かないでください。

— 輸送・設置について

- 本体を横倒しにして輸送した場合、パネルガラスの破損や欠点の増加のおそれがありますので、横倒しで輸送しないでください。
- 本棚などの通気の悪い場所に設置するときは、本体と周囲との間に十分なスペースを空けてください。

— 本書の表記と内容について

- 本製品の仕様および機能などは、ファームウェアの更新などにより予告なく変更されることがあります。
- 本書に記載されている本体や画面などのイラストは、実際とは異なる場合があります。実際に表示される画面で確認してください。

— miniB-CAS カードについて

- ・ 付属の miniB-CAS カードは、デジタル放送を視聴していただくために、お客様に貸与された大切なカードです。破損や紛失などの場合は、直ちに B-CAS カスタマーセンターへご連絡ください。(→[miniB-CAS カードを入れる P89](#))お客様の責任で破損、故障、紛失などが発生した場合は、再発行費用が請求されます。

— アンテナについて

- ・ 地上デジタル放送を受信するには、地上デジタル放送対応型の UHF アンテナが必要です。
- ・ BS・110 度 CS の右旋のデジタル放送(NHK および無料の民放テレビ放送)を受信するには、BS・110 度 CS 用アンテナが必要です。

廃棄するときは

- ・ 本製品は家電リサイクル法の対象製品です。家電リサイクル法では、お客様がご使用済みの液晶テレビを廃棄される場合は、収集運搬料金、再商品化等料金(リサイクル料金)をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。
- ・ 本製品を廃棄するときは、個人情報の消去をしてください。(テレビをご覧になっている状態から、リモコンの  > [デバイス設定] > [デバイス情報] > [出荷時設定にリセット])。[設定]を表示するには、テレビ視聴中にリモコンの  を押すか、ホーム画面右上の  を選んでください。出荷時設定にリセットすることで、登録していた [Wi-Fi 設定情報] や [Google アカウントの情報] など全ての情報が消去されます。
- ・ 有料放送・ネットワークサービスなどを契約している場合は、上記の方法で情報は消去されないの、契約した放送局に連絡してください。

— 電波法に基づく認証について

本製品内蔵の無線装置は、電波法に基づく小電力データ通信の無線設備として認証を受けています。証明表示は無線設備上に表示されています。したがって、本製品を使用するときに無線局の免許は必要ありません。

ただし、以下の事項を行うと法律で罰せられることがあります。使用上の注意に反した機器の利用に起因して電波法に抵触する問題が発生した場合、弊社ではこれによって生じたあらゆる損害に対する責任を負いかねます。

- ・ 本製品内蔵の無線装置を分解／改造すること。
- ・ 本製品内蔵の無線装置に貼られている証明ラベルをはがすこと。

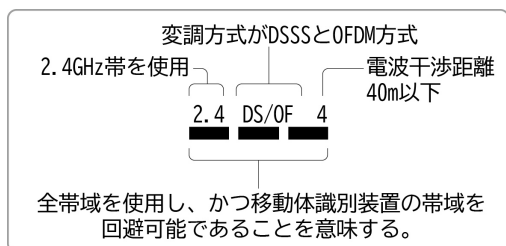
無線 LAN / Bluetooth®機能の使用について

- ・ 本製品および付属のリモコンは日本国の電波法に基づく無線設備です。分解して使用すると法律で罰せられることがあります。
- ・ 本製品に搭載されている無線 LAN 設備や、本製品および付属のリモコンに搭載されている Bluetooth®機能は、日本国内専用です。海外で使用することはできません。
- ・ 5GHz 帯の W52、W53 の電波を使用して、屋外で通信しないでください。5GHz 帯の W52、W53 の無線設備を屋外で使用することは法令で禁止されています。
- ・ 本製品の無線 LAN および Bluetooth®機能が使用する周波数帯は、それぞれ 2.4GHz 帯/5GHz 帯と 2.4GHz 帯ですが、他の無線機器も同じ周波数を使用している場合があります。本製品に内蔵の無線 LAN や、本製品および付属のリモコンの Bluetooth®機能をお使いになる場合は、他の無線機器との間で電波干渉が発生しないように、以下の注意事項に留意してご使用ください。

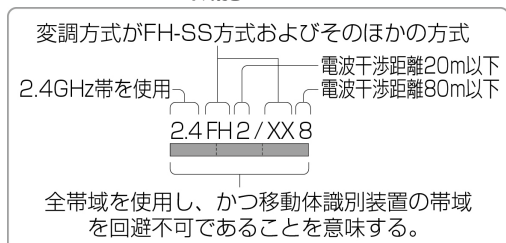
ー 周波数表示の見かた

周波数表示は本体背面のラベルに記載しています。

無線 LAN



Bluetooth®機能



本製品の使用周波数帯域では、電子レンジなどの産業・科学・医療機器のほか、工場の製造ラインなどで使用される移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)および特定小電力無線局(免許を要しない無線局)、ならびにアマチュア無線局(免許を要する無線局)が運用されています。

1. 本製品の無線機能を使用する前に、近くで他の無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、本製品から他の無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、すみやかに電波の使用を停止した上、[アイリスコール](#)にご連絡ください。
3. その他、何かお困りのことが起きたときは、[アイリスコール](#)へお問い合わせください。

ー 無線 LAN 機能についてお願い

- ・ 無線 LAN 機能は、電波を利用して情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲にあれば自由に LAN 接続できる利点があります。その反面、電波を利用しているために第三者に通信内容を傍受される恐れがあります。無線通信による情報を保護するために、セキュリティ保護機能の設定を推奨します。セキュリティ保護には通信を暗号化する事で第三者への傍受やネットワークへの侵入を防止できます。暗号化にはいくつかの方法がありますが、古い技術のため解読法の

知られている方法もあります。セキュリティの設定におかれましては、ご使用される環境に応じ、お客様の判断と責任において設定を行い、本製品をご使用することを推奨します。

- 本製品の無線 LAN は、以下の規格に対応しています。無線 LAN アクセスポイントも、この規格に対応した製品を使用してください。
 - IEEE802.11b/g/n
 - IEEE802.11a/n/ac(W52/W53/W56)
※J52 の無線規格には対応していません。

規格		チャンネル
IEEE802.11b/g/n		1～13
IEEE802.11a/n/ac	W52	36,40,44,48
	W53	52,56,60,64
	W56	100,104,108,112, 116,120,124,128, 132,136,140

規格		周波数帯
IEEE802.11b/g/n		2.412～2.472GHz
IEEE802.11a/n/ac	W52	5.18～5.24GHz
	W53	5.26～5.32GHz
	W56	5.50～5.70GHz

— 無線 LAN の性能や環境条件による影響

無線 LAN のデータ転送速度は、通信距離、障害物などの環境条件、電子レンジ等の電波環境要素、ネットワークの使用状況などに影響されます。

- 製品は IEEE802.11a/b/g/n/ac の規格に準拠していますが、すべての無線 LAN 機器との接続や通信を保証するものではありません。5GHz 帯に対応している無線 LAN をご使用の場合は、5GHz 帯での使用をおすすめします。
- 本製品の近くに無線 LAN ルーターが設置されていると、アクセスポイント選択の一覧に表示されない、電波強度が弱く表示される、または接続に失敗することがあります。このような場合は、本製品と無線 LAN ルーターを離して使用してください。

テレビを最新の状態に保つには(システムアップデート)

本製品をより快適にご使用いただくために、ソフトウェアを更新してください。

システムアップデートをするにはインターネットに接続する必要があります。インターネットに接続する方法については、[ネットワークに接続する P85](#) をご参照ください。

最新ソフトウェアは、更新内容により以下のいずれかの方法で確認し、更新することができます。

- ・ リモコンの  > デバイス設定 > デバイス情報 > システムアップデート

を実行し確認をすすめると、システムのソフトウェアが最新の状態に更新されます。

※ご購入後はじめて電源を入れたとき、初期設定でネットワーク接続設定時に最新ソフトウェアが検出された場合は、自動でソフトウェアの更新が実行される場合があります。

関連ページ

- ・ [デバイス設定 P118](#)

商標

- Dolby、ドルビー、Dolby Audio 及びダブル D 記号はドルビーラボラトリーズライセンシングコーポレーションの商標です。ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。非公開機密著作物。著作権 1992-2021 年ドルビーラボラトリーズ。不許複製。



- HDMI、High-Definition Multimedia Interface、及び HDMI ロゴ は、米国及びその他の国における HDMI Licensing Administrator, Inc. の商標または、登録商標です。



- 本製品の一部分に Independent JPEG Group が開発したモジュールが含まれています。
- Google、Android、Google Assistant およびその他の関連するマークとロゴは Google LLC の商標または登録商標です。
- Wi-Fi は、Wi-Fi Alliance の登録商標です。
- Bluetooth®のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、アイリスオーヤマ株式会社はこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。
- Amazon、Prime Video および関連するすべてのロゴは、Amazon.com, Inc.またはその関連会社の商標です。
- その他、取扱説明書に記載されている社名・商品・サービス名などは、それぞれ各社が商標として使用している場合があります。

付属品を確認する

— リモコン

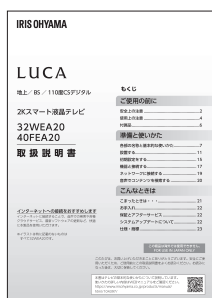
Bluetooth®リモコン

単 4 形乾電池×2(テスト用)



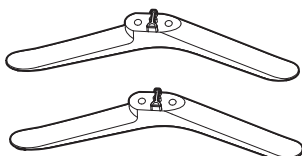
— 取扱説明書

取扱説明書(本書)、保証書

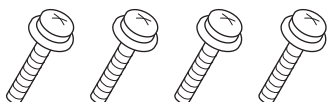


— スタンド

スタンドベース×2



スタンドベース固定用ねじ×4



— mini-CAS カード

miniB-CAS カード



— ケーブル

AV 入力アダプター



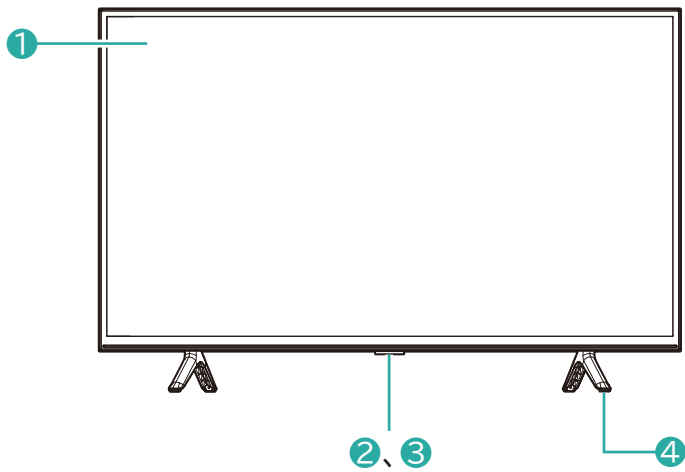
各部の名称

説明は、下記のリンクをクリックしてください。

- [本体\(32WEA20\) P24](#)
- [本体\(40FEA20\) P26](#)
- [出入口端子 P31](#)
- [リモコン P28](#)

本体(32WEA20)

—前面



① 液晶パネル

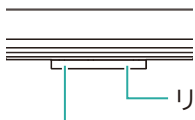
② 本体操作部(底面)



電源/マルチボタン

- ・ 電源切時に押すと電源が入ります。
- ・ 電源入時に押すと、電源の切断、チャンネルや音量の変更、入力切換をすることができます。
メニューの操作には、電源ボタンを長押しすると『決定』、短く押すと『カーソル移動』することができます。

③ 電源ランプ/リモコン受信部



電源ランプ

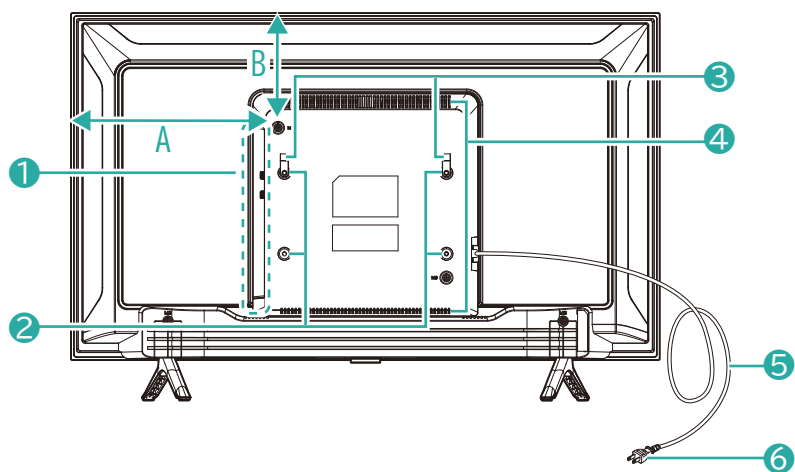
緑:入

赤:切

赤⇄緑点滅:録画中

④ スタンドベース

—背面



① 入出力端子

② 壁掛け用ねじ穴(4 か所)

※壁掛けする場合は、上部 2 か所の転倒防止用クリップをはずしてください。

③ 転倒防止用クリップ

④ 通風孔

⑤ 電源コード

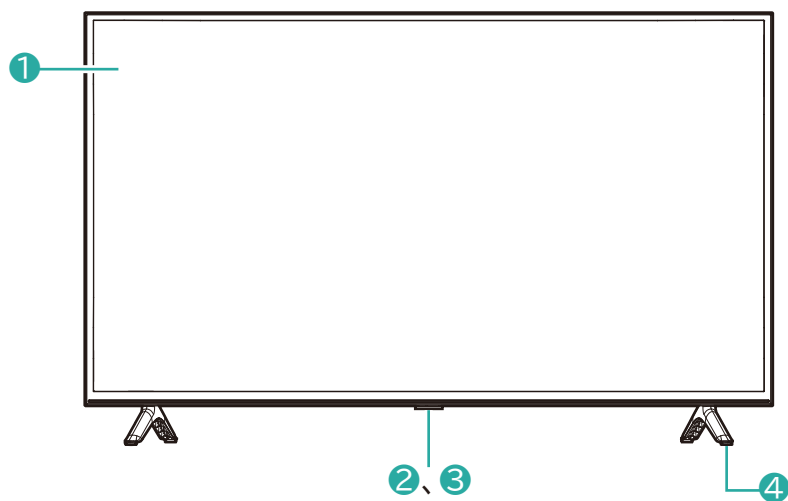
⑥ 電源プラグ

関連ページ

- [付属品を確認する P21](#)
- [入出力端子 P31](#)
- [リモコン P28](#)

本体(40FEA20)

—前面



① 液晶パネル

② 本体操作部(底面)

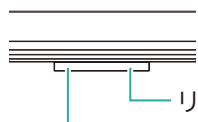


電源/マルチボタン

- ・ 電源切時に押すと電源が入ります。
- ・ 電源入時に押すと、電源の切断、チャンネルや音量の変更、入力切換をすることができます。
メニューの操作には、電源ボタンを長押しすると『決定』、短く押すと『カーソル移動』することができます。

③ 電源ランプ/リモコン受信部

④ スタンドベース



リモコン受信部

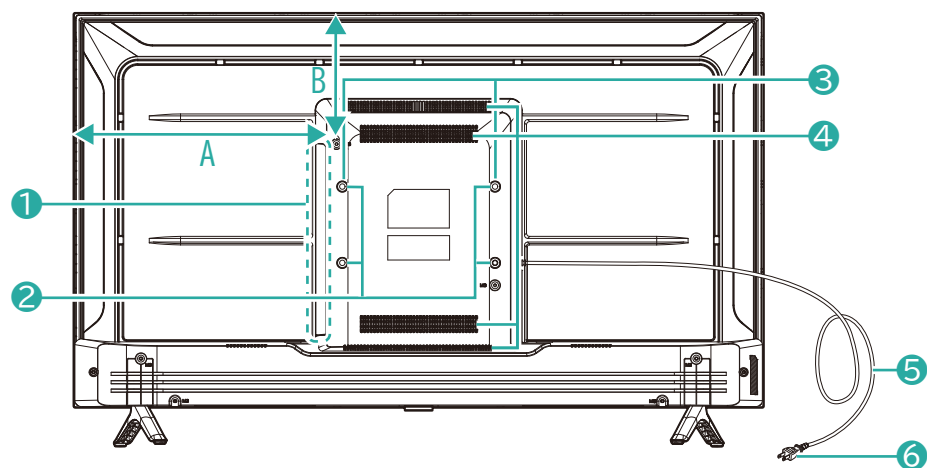
電源ランプ

緑:入

赤:切

赤⇄緑点滅:録画中

背面



① 入出力端子

② 壁掛け用ねじ穴(4 か所)

※壁掛けする場合は、上部 2 か所の転倒防止用クリップをはずしてください。

③ 転倒防止用クリップ

④ 通風孔

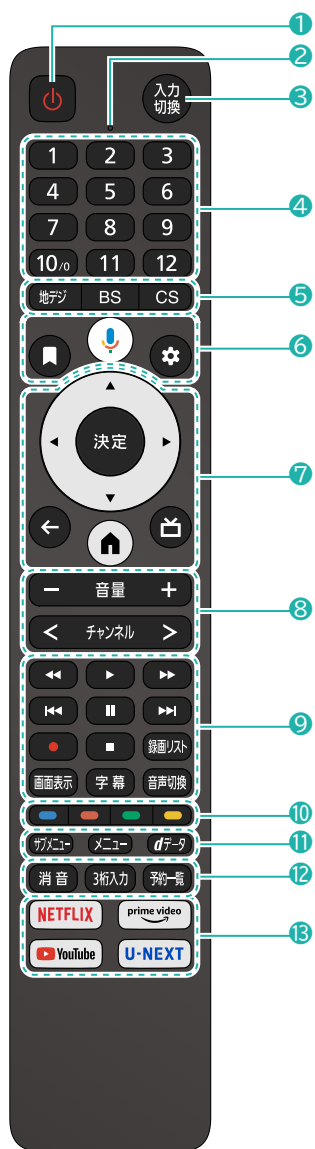
⑤ 電源コード

⑥ 電源プラグ

関連ページ

- ・ [付属品を確認する P21](#)
- ・ [入出力端子 P31](#)
- ・ [リモコン P28](#)

リモコン



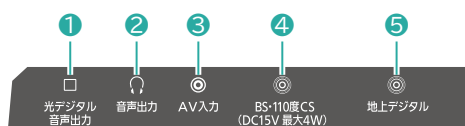
①		テレビの電源を入／切します。
②	マイク 	音声での操作に使用します。(音声でコンテンツを検索する P63、音声でテレビを操作する P96)
③		テレビや接続した機器など視聴する入力を切り換えます。
④		視聴するチャンネルの選択や数字の入力に使います。
⑤		受信する放送波を選びます。
⑥		Google Assistant を使用できます。(音声でコンテンツを検索する P63、音声でテレビを操作する P96)
		視聴したい動画やアプリのリストをホームメニュー上で編集するときに使います。
		設定メニューを表示します。
⑦		操作画面や番組表、設定などで、項目を移動します。
		▲／▼／◀／▶ボタンで選んだ項目を決定します。
		操作画面や番組表、機器設定などで、1 つ前の画面に戻ります。
		番組表を表示します。
		ホームメニューを表示します。
⑧		音量を調節します。
		チャンネルを順に切り換えます。
⑨		外付け USB ハードディスクを接続して番組を録画・再生するときに使用します。
		録画した番組の一覧を表示します。
		視聴・録画再生中の番組情報や、入力情報を表示します。
		字幕の表示を切り換えます。

		モノラル音声(多重音声)の場合、「主音声/副音声/主+副音声」を切り換えます。 ステレオ音声の場合、「音声 1/音声 2」を切り換えます。
10		各色のボタンに対応する機能を選択できます。様々な機能ボタンとして使用します。機能は画面に表示されます。
11		テレビ視聴中にテレビメニューバーを表示します。番組表や録画リスト、予約一覧の表示中、録画番組の再生中に押すと、それぞれの画面の操作メニューバーを表示します。
		映像設定、音声設定、システム設定ができます。(サブメニューについて P121)
		データ放送を表示します。
12		録画予約した番組の一覧を表示します。
		3桁の数字でチャンネルを選局します。
		音声を消します。もう一度押すか、  を操作すると消音は解除されます。
13		各種動画配信サービスに切り換えます。

関連ページ

- ・ [リモコンの準備 P87](#)

入出力端子



① 光デジタル音声出力端子

AV アンプやデジタルレコーダーなどの光デジタル音声入力端子のある機器に接続して音声を楽しめます。

② 音声出力端子(3.5mm ステレオミニジャック)

ヘッドホンなど 3.5mm ステレオミニプラグ(3 極)のある機器を接続して音声を楽しめます。

③ AV 入力端子

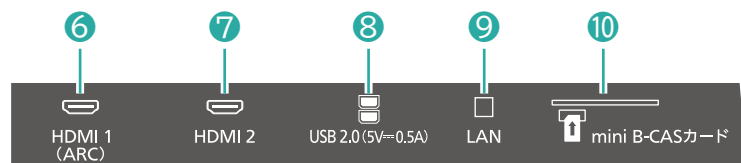
ゲーム機・ビデオカメラなど AV 出力端子を持つ機器と接続するときに使用する端子です。

④ BS・110 度 CS アンテナ入力端子

BS・110 度 CS デジタル放送を受信するためのアンテナケーブルを接続する端子です。

⑤ 地上デジタルアンテナ入力端子

地上デジタル放送を受信するためのアンテナケーブルを接続する端子です。



⑥ HDMI 1(ARC 対応)入力端子

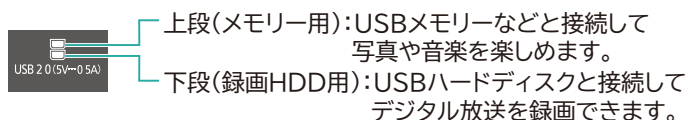
ARC に対応した機器を HDMI ケーブルで接続するときに使用する端子です。通常の HDMI 機器も接続できます。

⑦ HDMI 2 入力端子

HDMI ケーブルで機器を接続するときに使用する端子です。

⑧ USB 2.0 端子

USB ハードディスクや USB メモリーを接続します。



⑨ LAN 端子

ルーターに接続した LAN ケーブルとつなぎ、テレビをネットワークに接続します。

⑩ miniB-CAS カード挿入口

デジタル放送を視聴するには、B-CAS カードが必要です。

テレビを見る

テレビ番組を見る

各視聴方法の説明は、下記のリンクをクリックしてください。

→ [リモコンボタンを使う P33](#)

→ [番組表から見る P34](#)

→ [テレビ視聴中にテレビメニューバーから見る P35](#)

ーリモコンボタンを使う

1

地デジ BS CS で放送波を選ぶ



地デジ :地上デジタル放送を視聴します。

BS :BS デジタル放送を視聴します。

CS :110 度 CS デジタル放送を視聴します。

1 ~ 12 または < チャンネル > で番組を選ぶ

2



- ・ リモコンの 1 ~ 12 ボタンで、チャンネルを選ぶことができます。
- ・ 数字ボタンには、初期スキャンでチャンネルが割り当てられています。

■ 3桁のチャンネル番号で選ぶ

- ・ 3桁のチャンネル番号でもチャンネルを選ぶことができます。リモコンの **3桁入力** を押し、3桁入力画面で3桁のチャンネル番号を入力してください。

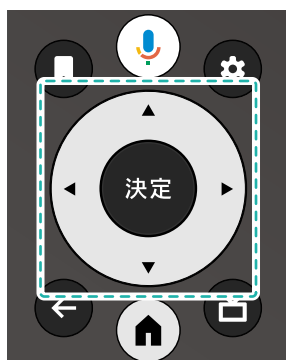
一番組表から見る

番組表 地上		決定	番組詳細	予約削除	放送波切り換え	日付選択	表示サイズ変更	HDD残り 107.6GB 19:12
本日(木) 13(金) 14(土) 15(日) 16(月) 17(火) 18(水) 19(木)								
20:00-20:45 暮らしのバラエティ 日本人の習慣! 道(「東北の暮らし」)								
	021 NHK総合・東京	021 NHKテレビ東京	041 日テレ1	061 TBS1	081 フジテレビ	051 テレビ朝日	071 テレビ東京1	
19	00 NHKニュース 午後5時の浜松町 リリィ・マコは どこへ向かうのか ■ 団	01 お日さまで い(36)アプ 15 アニメ・ネコの スクリーンタイム カンパニードロ 30 ニュース 40 知りたかった いSCENCE	02 ゴー・ゴー・ファ イル(55)歴史上 空前の総動員ア ! 豪華企画! 団	00 歌のバトル(春の タイトル戦★挑戦 者でくくくどとど る) 団	00 SSS乱(わくわく 久々に登場! みんな とどろき・ハダ & B君と対戦 !) 団	00 日本の名前 みんな 知らない。おい しい! 団	まぼろしの映像祭 20年前の東京 【超豪華!】団	19
20	01 暮らしのバラエティ 日本人の習慣! 道(「東北の 暮らし」) 団	02 お日さまで い(36)アプ 15 アニメ・ネコの スクリーンタイム カンパニードロ 30 ニュース 40 知りたかった いSCENCE	03 ぐるぐる スノー ボード&サーフ インかなな55歳! 人気アイドルが挑 む! 団	00 動物観察! 野生の 王宮★アフリカで 見つけたかわいら しい親子の特集 団	57 奇跡の道! おどろ きの体験(世界の パジャマ・ヤンブ めくり) 団	00 研究所の女 第3 シーズン 団	00 医者かすめる健 康にいいことば(「 野菜のミラクル」で 病気を予防する健康や せUP) 団	20
21	00 ニューススタジオ 9V 第一番が歌い て各地はワイド 放送でお祝い 95 歳の... 団	01 お日さまで い(36)アプ 15 アニメ・ネコの スクリーンタイム カンパニードロ 30 ニュース 40 知りたかった いSCENCE	02 ゴー・ゴー・ファ イル(55)歴史上 空前の総動員ア ! 豪華企画! 団	00 秘密のラベンダー H.W. 110万日 食生活が当たる! プレゼン企画実 施中! 団	00 直撃! ニュースの 真相(あの時が 徹底現地取材! 番組が突き止めた 新事実) 団	54 世界の道徳をゆ め 団	00 医者かすめる健 康にいいことば(「 野菜のミラクル」で 病気を予防する健康や せUP) 団	21

1 を押す(番組表が表示)



2 ▲/▼/◀/▶で番組を選び、を押す



3 [視聴する]を選び、を押す

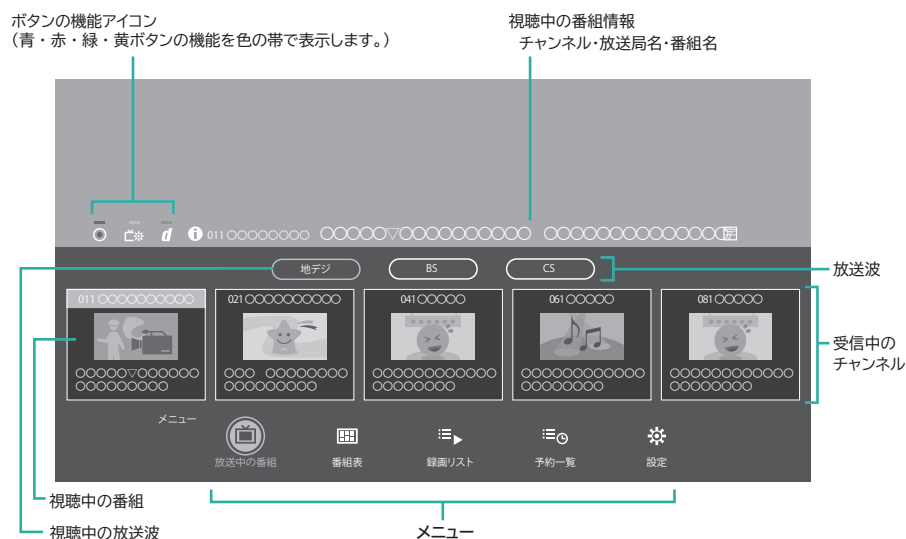
— テレビ視聴中にテレビメニューバーから見る

1 を押す(テレビメニューバーが表示)



2 ▲/▼/◀/▶とで放送局と番組を選ぶ

メニューを押したときは、最初はこの画面になります。



■ボタンの機能アイコン

	録画停止	録画中に表示されます。録画を停止します。
	録画開始	視聴中の番組を録画します。
	視聴設定	視聴設定画面を表示します。
	データ放送	データ放送の画面に切り換わります。

■メニューアイコン

	放送中の番組	放送中の番組を表示します。
	番組表	番組表の画面に移動します。
	録画リスト	録画リストの画面に移動します。
	予約一覧	予約一覧の画面に移動します。
	設定	テレビの設定画面に移動します。

関連ページ

- [番組情報や番組説明を見る P38](#)
- [入力機器・サービスを切り換える P40](#)
- [音声でテレビを操作する P96](#)
- [その他視聴設定 P41](#)

番組情報や番組説明を見る

番組表では、チャンネル別の番組一覧が 1 週間先まで表示され、選局したり、録画予約することができます。

※はじめて使用するときには、番組一覧の情報の取得ができていません。番組を視聴すると、そのチャンネルの情報が取得されて、表示されます。

※番組表を表示した直後に表示される紫のラインは、現在の時刻を表しています。このラインはすぐに非表示になります。

番組表を表示するには

- ・ テレビ視聴中にリモコンの  を押す
- ・ テレビメニューバーから、番組表を選んでリモコンの  を押す
※テレビ視聴中にリモコンの  を押すと、画面下部にテレビメニューバーが表示されます。



番組表の表示を消すには

リモコンの  または  を押す

番組表の操作メニューバーを表示するには

- ・ 番組表の表示中にリモコンの  を押すと、番組表のメニューバーが表示されます。



- ・ 操作メニューバーで操作するには、◀/▶ ボタンで項目を選び、リモコンの  を押してください。

クイック予約または予約削除

- ・ 番組表で選ばれている番組を録画予約します。すでに録画予約されている場合は、予約を削除できます。
- ・ 録画中の場合は、録画停止が表示されます。
- ・  を押しても、クイック予約または予約を削除できます。

放送波切り換え

- ・ 放送波切り換え画面が表示されます。
- ・ を押しても、放送波切り換え画面が表示されます。

日付選択

- ・ 日付選択画面が表示されます。
- ・ を押しても、日付選択画面が表示されます。

表示サイズ変更

- ・ 表示サイズ選択画面が表示されます。
- ・ を押しても、表示サイズ選択画面が表示されます。

HDD 情報

- ・ 録画 HDD 用 USB ポートに接続されたハードディスクの情報が表示されます。

関連ページ

- ・ [テレビ番組を見る P33](#)
- ・ [入力機器・サービスを切り換える P40](#)
- ・ [音声でテレビを操作する P96](#)
- ・ [その他視聴設定 P41](#)

入力機器・サービスを切り換える

1

入力
切換

を押す

2

▲▼◀▶で希望の入力/サービスを選ぶ

入力
切換

※ を何度か押すことでも切り換えられます。

テレビ(地デジ・BS・CS)	選んだ放送に切り換わります。
HDMI 1～2	各 HDMI 入力端子に接続した機器に切り換わります。
AV	AV 入力端子に接続した機器に切り換わります。
Google Play ムービー、AndroidTV ホーム	選んだ放送に切り換わります。

※入力を切り換えたときに、以下のような場合には「信号なし」と表示されます。

・ テレビ放送の信号が受信されていない場合

・ 外部機器が接続されていない場合

・ 外部機器の電源が入っていない場合

- 関連ページ
- ・ [テレビ番組を見る P33](#)

・ [番組情報や番組説明を見る P38](#)

・ [音声でテレビを操作する P96](#)

・ [その他視聴設定 P41](#)

その他視聴設定

音量を調節する

リモコンまたは本体の音量 + / - ボタンで調節する

HDMI ケーブルで接続したサウンドスピーカーなどから音声を出力している場合は、音量の数字は表示されません。



音声を消す

- 消音を押すと、が表示され、音声が消えます。



- もう一度消音を押すと音声が出ます。
- 音量 + または - ボタンを押しても、消音が解除され、音声が出ます。

音声を切り換える

- 音声切換を押すたびに、音声が切り換わります。

※視聴している放送によって、音声は異なります。2 か国語放送や音声多重放送の視聴中・録画再生中は音声切り換わります。

音声: 音声1

画面表示を切り換える

- 画面表示を押すたびに、画面表示を次のように切り換えることができます。

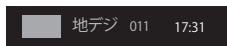
画面表示: 常に表示

画面表示: 退局時のみ表示

- 表示中は、画面右上に、視聴中の番組のチャンネル番号・放送局名・現在時刻・放送時刻(録画中の番組の場合は、録画時刻)が表示されます。



- ・ 少し経つと、番組名・内容などの表示は消えます。



- ・ 録画番組の再生中は、再生中の番組のチャンネル番号・現在時刻などが表示されます。



— 字幕を表示する

- ・ 字幕のある番組を視聴中に、**字幕**を押すと、字幕が表示されます。



※字幕サービスがないときは、**字幕**を押すと「字幕切換はできません」と表示されて、切り換えできません。



※字幕放送番組は、番組表の番組名にアイコンが表示されます。

— オフタイマー

- ・ **サブメニュー** > システム設定 > オフタイマーを選んで、▲／▼ボタンで時間を選び、**決定**を押してください。
- ・ 15 分、30 分、45 分、60 分、90 分、120 分、オフ(オフタイマー解除)から選んでください。

残り時間を確認するには

- ・ 再度 **サブメニュー** を押し、システム設定 > オフタイマーで確認してください。

オフタイマーをキャンセルするには

- ・ **サブメニュー** を押し、システム設定 > オフタイマーでオフを選択してください。
- ・ オフタイマーで指定した時間になるとスタンバイ状態(スリープモード)になります。

データ放送を見る

データ放送とは

- BS デジタル放送や地上デジタル放送では、映像や音声による通常のテレビ放送以外に、データ放送があります。
- データ放送は「ニュース」や「天気」のように最新情報をタイムリーに提供するサービスと、放送中の番組に関連した情報をその時間帯のみ提供する番組連動型サービスがあります。

1 **dデータ**を押す

- 放送局により、表示される内容が異なります。
- 画面に表示される操作指示にしたがって操作してください。



2

▲／▼／◀／▶ボタンで項目を選び、**決定**を押す

- 指定した情報が表示されます。

3

データ放送視聴中に**dデータ**を押すと、テレビ放送画面に戻ります

- 放送画面の操作説明などで、**dデータ**ボタンは「d ボタン」、「データボタン」、「データ放送ボタン」と表示される場合があります。

- デジタル放送の双方向サービスを利用するには、インターネットに接続する必要があります。接続方法に関しては、[ネットワークに接続する P85](#) をご覧ください。
- 放送データの取得中は、一部の操作ができないことがあります。

関連ページ

- [テレビ番組を見る P33](#)
- [番組情報や番組説明を見る P38](#)
- [入力機器・サービスを切り換える P40](#)
- [音声でテレビを操作する P96](#)

テレビ番組を録画する

視聴中の番組を録画する

- ・ テレビの不具合や受信障害などが原因で、正しく録画できなかった場合など、記録内容の保証およびそれに付随するあらゆる損害において、いかなる場合においても当社は一切責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。

番組を視聴中に  を押す



！お願い

番組を録画するには、あらかじめ録画用ハードディスクを登録してください。

録画中に別の番組を録画する際は、実行中の録画を停止し、再度録画操作をしてください。

- ・ 接続したハードディスクが録画用として登録されていないと、録画用ハードディスクが認識されないため、予約をできない旨のメッセージが表示され、予約・録画ができません。
- ・ 本製品は録画中に他の番組を視聴することができます。
- ・ 録画中は本体電源ランプが赤⇄緑の点滅を繰り返します。

—録画を中止するには

1

を押す

2

[はい]を選んで を押す



関連ページ

- [録画予約する P47](#)
- [録画した番組を見る P53](#)
- [録画した番組を削除する P60](#)
- [録画用 HDD 登録 P111](#)

録画予約する

各操作の説明は、下記のリンクをクリックしてください。

→ [予約一覧について P47](#)

→ [予約一覧の操作メニューバー P48](#)

→ [予約一覧の操作 P49](#)

→ [番組表から録画予約する P51](#)

→ [番組表からワンクリックで予約する P51](#)

→ [時間を指定して予約する P51](#)

予約一覧について

予約一覧では、予約した番組の一覧を見たり、編集したりすることができます。

※録画予約は番組表予約、タイマー予約あわせて最大 100 件までです。

※外付けハードディスクには最大 500 件まで録画可能です。

※録画予約したときは、電源プラグを抜かないでください。予約した録画ができなくなります。



予約一覧を表示するには

- ・ **予約一覧** を押す
- ・ テレビメニューバーから、予約一覧を選んで **決定** を押す



予約一覧の表示を消すには

- ・ **←** または **予約一覧** を押す

予約一覧の操作メニューバー

- ・ 予約一覧の表示中に **メニュー** を押すと、予約一覧の操作メニューバーが表示されます。



- ・ 操作メニューバーで操作するには、**◀ / ▶** ボタンで項目を選び、**決定** を押してください。

予約編集

- ・ 予約した番組の、予約方法などの再編集ができます。
- ・ **編集** を押しても、予約編集ができます。

番組詳細

- ・ 番組詳細が表示されます。
- ・ **詳細** を押しても、番組詳細が表示されます。

複数選択

- ・ 複数選択ができます。
- ・ **選択** を押しても、複数選択ができます。

削除

- ・ 選んだ予約が削除されます。
- ・ を押しても、削除できます。

HDD 情報

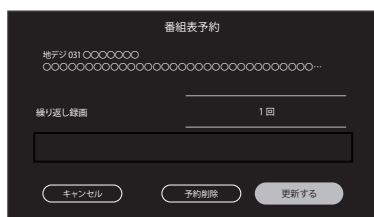
- ・ 録画 HDD 用 USB ポートに接続されたハードディスクの情報が表示されます。

予約一覧の操作

- ・ ▲／▼／◀／▶ボタンで、画面内を上下左右に移動することができます。

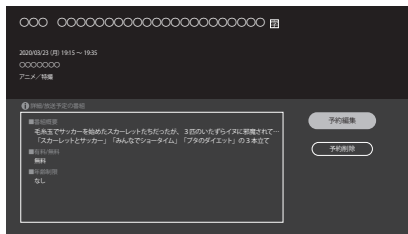
予約編集

- ・ または を押すと、予約編集ができます。
- ・ 削除する場合は予約削除を選んで を押してください。
- ・ 繰り返し録画を設定する場合は、▲／▼ボタンで繰り返し録画を選び、を押してください。さらに表示された項目から希望の設定を選び、更新して を押してください。



番組詳細

- ・ を押すと、番組詳細が表示されます。
- ・ この画面からでも、予約の編集と削除ができます。



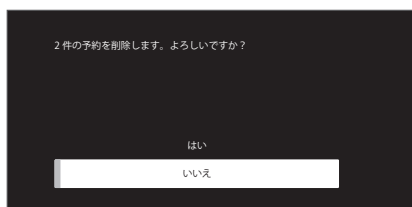
複数選択

- を押すと、複数選択ができます。
- 1 つ目の番組で を押すと、チェックマークが付きます。2 つ目以降は、番組を選んで を押すと、チェックマークが付きます。
- 複数選択中に を押すと、すべての選択が解除されます。
- [この棚を全選択]を選ぶと、番組表予約またはタイマー予約の棚の予約すべてを選択することができます。
- チェックマークの付いた予約を選んで を押すと、チェックマークを解除できます。



削除

- を押すと、選んだ予約が削除されます。
- 複数選択して を押すと、選んだ予約がすべて削除されます。



番組表から録画予約する

- ① を押して、番組表を表示させてください。
- ② ▲／▼／◀／▶ボタンで録画したい番組まで移動し、を押してください。
- ③ [予約する]を選んでください。
- ④ 繰り返し録画の設定をして、[予約する]を選んでください。

番組表からワンクリックで予約する

- ① を押して、番組表を表示させてください。
- ② ▲／▼／◀／▶ボタンで録画したい番組まで移動し、リモコンのを押すとクイック予約ができます。
※もう一度を押すと、予約を削除できます。

時間を指定して予約する

- ・ 予約一覧のボタンを押して、タイマー予約の新規追加を選んでを押すと、タイマー予約画面が表示されます。



タイマー予約画面のスクリーンショット。画面には「タイマー予約」というタイトルがあり、左側に「放送波」「チャンネル」「放送日」「開始時刻」「終了時刻」「繰り返し期間」の項目があり、右側に「増デジ」の項目があります。放送日は2020年7月13日、開始時刻は12:00、終了時刻は14:30、繰り返し期間は1回です。画面下部には「キャンセル」と「タイマー予約」のボタンがあります。

- ① ▲／▼／◀／▶ボタンで項目を選び、を押してください。
 - ② 表示されたリストから▲／▼ボタンで項目を選び、を押してください。
 - ③ 各項目を設定したら、▲／▼ボタンでタイマー予約に移動し、を押してください。
- ※予約設定を途中でやめるには、キャンセルを選んでを押すか、を押してください。

- ・ 放送中の番組を途中から録画した際、録画リスト内の該当番組にエラーマークが表示されます。これは番組を途中から録画した際に表示される仕様となっておりますので、ご容赦ください。

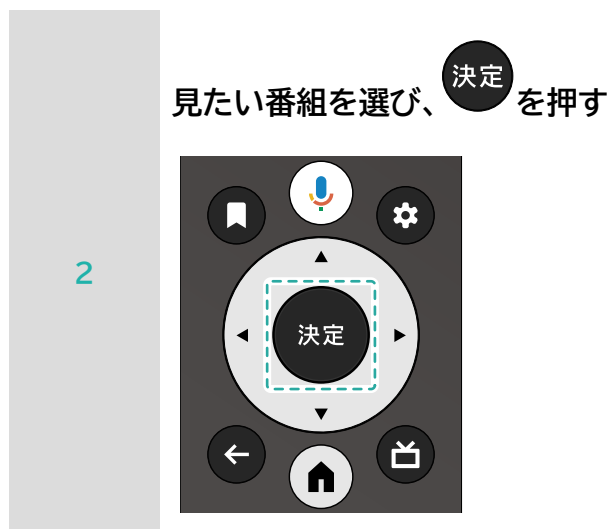
[→トップへ戻る P47](#)

関連ページ

- [視聴中の番組を録画する P45](#)
- [録画した番組を見る P53](#)
- [録画した番組を削除する P60](#)
- [録画用 HDD 登録 P111](#)

録画した番組を見る

— 録画リストから選ぶ



！ お願い

本製品で録画した番組は、本製品でのみ再生することができます。

本製品に登録した録画用ハードディスクをパソコンや他のテレビに接続しても、録画した番組を再生することはできません。

録画リスト

録画した番組を再生したり、削除したりするには、録画リスト画面を表示してください。



録画リスト画面を表示するには

- ・ **録画リスト** を押す
- ・ テレビメニューバーから、録画リストを選んで **決定** を押す



録画リスト画面の表示を消すには

- ・ **←** または **録画リスト** を押す

録画リスト画面の操作メニューバー

- ・ 録画リスト画面の表示中に **メニュー** を押すと、録画リスト画面の操作メニューバーが表示されます。
- ・ 操作メニューバーで操作するには、**◀/▶** ボタンで項目を選び、**決定** を押してください。

指定の棚へ移動/リスト先頭へ移動

■指定の棚へ移動

例)録画リスト表示で「放送日時」を選択している場合



[NEW]、[続きから再生]、[〇〇〇〇年〇〇月]から棚を選択できます。

- ・ 放送日時、シリーズ、ジャンル、チャンネル選択時、指定の棚へ移動します。
- ・ を押しても移動します。

■リスト先頭へ移動 ※録画リスト表示時に使用できます。

- ・ リスト選択時、リストの先頭へ移動します。
- ・ を押してもリストの先頭へ移動します。

番組詳細

- ・ 録画日時、録画チャンネル、番組概要など番組の詳細情報が表示されます。
- ・ を押しても、番組詳細が表示されます。

複数選択

- ・ 複数選択ができます。
- ・ を押しても、複数選択ができます。

削除

- ・ 選んだ番組が削除されます。
- ・  を押しても、選んだ番組が削除されます。

保護

- ・ 選んだ番組を保護します。保護された番組は削除ができなくなります。

保護解除

- ・ 保護された番組を選び、保護解除を選んで  を押すと、保護が解除されます。

HDD 情報

- ・ USB ポートに接続された録画用ハードディスクの情報が表示されます。

録画リストの操作

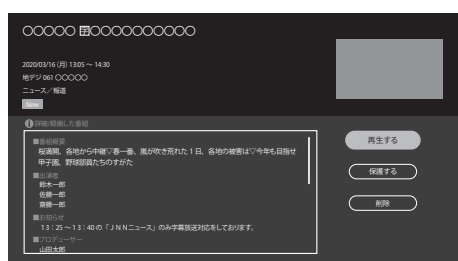
- ・ ▲／▼／◀／▶ ボタンで、録画リストの中を上下左右に移動します。リスト、放送日時、シリーズ、ジャンル、チャンネルごとに表示することができます。

再生

- ・  を押すと、再生します。続きから再生の番組を選んだ場合は、続きから再生します。

番組詳細

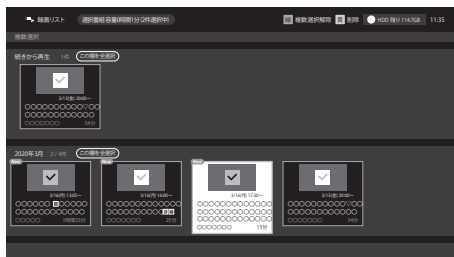
- ・  を押すと、番組詳細が表示されます。
- ・ ▲／▼／◀／▶ ボタンで、[再生する]を選んで  を押すと、再生が始まります。
- ・ [保護する]を選んで  を押すと、削除ができなくなります。
- ・ 保護された番組は[保護解除]を選んで  を押すと、保護が解除されます。



複数選択

- ・  を押すと、複数選択ができます。
- ・ 1つ目の番組で  を押すと、チェックマークが付きます。2つ目以降は、番組を選んで  を押すと、チェックマークが付きます。
- ・ 複数選択中に  を押すと、すべての選択が解除されます。
- ・ [この棚を全選択]を選べば、NEW、続きから再生、月別リストから、すべてを選択することができます。

- ・チェックマークの付いた番組を選んで **決定** を押すと、すべてのチェックマークが解除されます。



削除

- ・ **削除** を押すと、選んだ番組が削除されます。
- ・ 複数選択して **削除** を押すと、選んだ番組がすべて削除されます。
- ・ 確認の画面が表示されたら、[はい]を選んで **決定** を押してください。

録画番組の再生

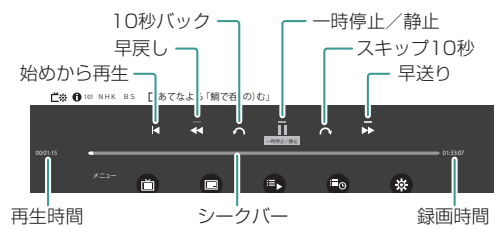
- ・ 録画番組を再生するときは、リモコンの録画・再生機能ボタンが使用できます。

ボタン	内容
10 秒バック	再生中に押すと、10 秒戻って再生します。 続けて押すと、押した回数分だけ戻ります。
スキップ 10 秒	再生中に押すと、10 秒先に進んで再生します。 続けて押すと、押した回数分だけ進みます。
早戻し (◀◀)	早戻し再生をします。(押すたびに速さが変わります)
再生 (▶)	一時停止中、または早送り、早戻し中に押すと再生を再開します。
一時停止 ()	再生中に押すと、一時停止して静止画になります。
停止 (■)	再生を停止し、録画一覧に戻ります。
早送り (▶▶)	早送り再生をします。(押すたびに速さが変わります)
スキップ (◀◀)	1 回押すと、再生中の番組の頭にスキップします。続けて 2 回押すと、前の録画番組へスキップします。
スキップ (▶▶)	次の録画番組へスキップします。

※[10 秒バック]、[スキップ 10 秒]はテレビメニュー内でのみ操作可能です。

再生中の操作メニューバー

- 録画番組の再生中に **メニュー** を押すと、録画リストの操作メニューバーが表示されます。



- 操作メニューバーで操作するには、◀/▶ボタンで項目を選び、**決定** を押してください。

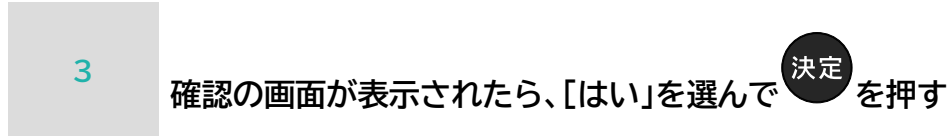
[→トップへ戻る P53](#)

関連ページ

- [視聴中の番組を録画する P45](#)
- [録画予約する P47](#)
- [録画した番組を削除する P60](#)
- [録画用 HDD 登録 P111](#)

録画した番組を削除する

— 録画リストから削除する



ポイント

- ・ 複数選択して  を押すと、選んだ番組※がすべて削除されます。
※保護されている番組、録画中の番組は削除されません。

関連ページ

- ・ [視聴中の番組を録画する P45](#)
- ・ [録画予約する P47](#)
- ・ [録画用 HDD 登録 P111](#)

Android TV™を使う

ホーム画面

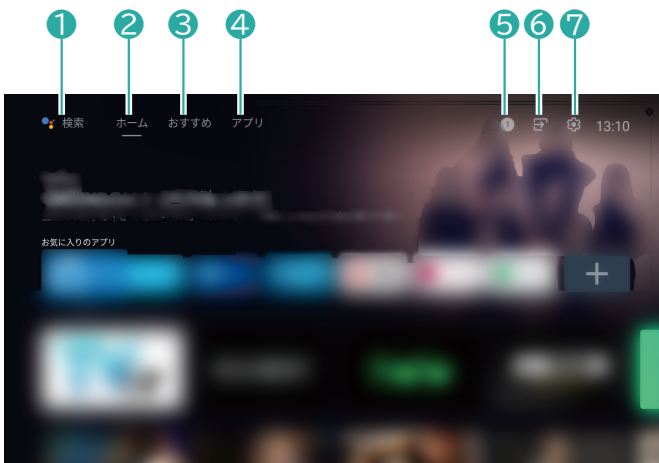
- ・ホーム画面では、音声または入力によってコンテンツを検索し、視聴することができます。
- ・アプリケーションを使用する前にネットワーク設定を行ってください。ネットワークの状態によって応答が遅くなったり中断されたりすることがあります。
- ・アプリケーションの使用中に問題が発生した場合は、コンテンツプロバイダーへ連絡してください。また、コンテンツプロバイダーの状況に応じて、アプリケーションの更新またはアプリケーション自体が中止されることがあります。
- ・一部のアプリケーションにおいてサービスが制限されたり、サポートされない場合があります。
- ・コンテンツの変更等がサービス提供者によって、予告なしに行われることがあります。

1

リモコンの  を押す
ホーム画面が表示されます。

2

リモコンの  >  で目的のアプリ、機能、設定を選ぶ



① 検索

アプリやコンテンツの検索を行います。音声での検索、または入力での検索の選択ができます。([音声でコンテンツを検索する P63](#))

② ホーム

ホーム画面を表示します。お気に入りのアプリやおすすめのアプリが表示されます。

③ おすすめ

過去に視聴したものなどからおすすめの動画を確認できます。

④ アプリ

アプリのインストールや、インストール済みのアプリを表示します。リモコンの **決定** でアプリを選択すると、コンテンツを視聴できます。リモコンの **ブックマーク** でも表示できます。

ポイント

リモコンの各種サービスボタンからでも視聴できます。



⑤ 通知

接続の問題や、アップデートなどがある場合、届いている通知を確認できます。表示されている数字は通知の数です。

⑥ 入力切り換え

入力機器、サービスを切り換えます。リモコンの **入力切り換え** でも切り換えられます。

⑦ 設定

ホーム画面やテレビ、ネットワークに関する様々な設定を行います。リモコンの **設定** から設定できます。

関連ページ

- ・ [音声でコンテンツを検索する P63](#)
- ・ [アプリのインストールとアンインストール P65](#)

音声でコンテンツを検索する

リモコンに搭載されているマイクを使って、目的のコンテンツの検索やテレビの操作ができます。

- ・ 音声操作の前にテレビをインターネットに接続してください。
- ・ リモコンから音声入力するにはリモコンのペアリング設定が必要です。(→ [Bluetooth®機器と接続する P84](#))



1



リモコン上部にあるマイクに向かって、検索ワードを発声する

ポイント

- ・ 画面上のマイクボタンを選んでも音声操作ができます。
- ・ 画面下部に、発声した音声ワードが表示されます。

2



関連ページ

- [音声でテレビを操作する P96](#)

アプリのインストールとアンインストール

各視聴方法の説明は、下記のリンクをクリックしてください。

→ [アプリをインストールする P65](#)

→ [アプリをアンインストールする P65](#)

—アプリをインストールする

1

リモコンの  を押す

ホーム画面が表示されます。

2

リモコンの▲／▼／◀／▶ >  で[アプリ]を選ぶ

3

リモコンの▲／▼／◀／▶で[Google Play ストア]を選び、 を押す

4

お好みのアプリを選択して、画面にしたがってインストールする

—アプリをアンインストールする

1

リモコンの  を押す

ホーム画面が表示されます。

2

リモコンの▲／▼／◀／▶ >  で[アプリ]を選ぶ

3

アンインストールしたいアプリを選択 >  を長押し > [アンインストール]を選ぶ

ポイント

- ・ 最初からインストールされているアプリはアンインストールできません。

関連ページ

- [ホーム画面 P61](#)
- [音声でコンテンツを検索する P63](#)

設置と視聴のしかた

設置する

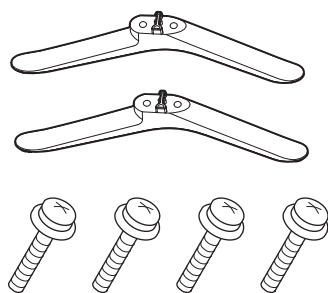
スタンドベースを取り付ける

壁掛け設置の場合、スタンドベースの取り付けは不要です。

！お願い

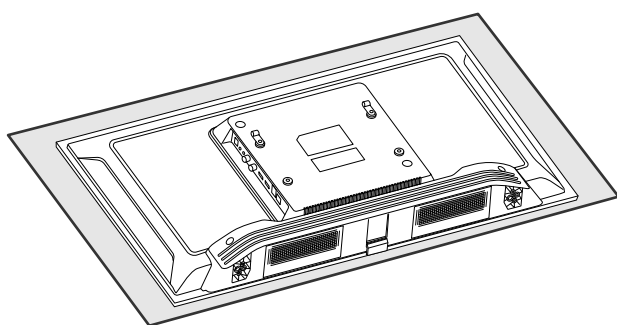
- ・インパクトドライバーは使用しないでください。

1 スタンドベースのパーツを確認する

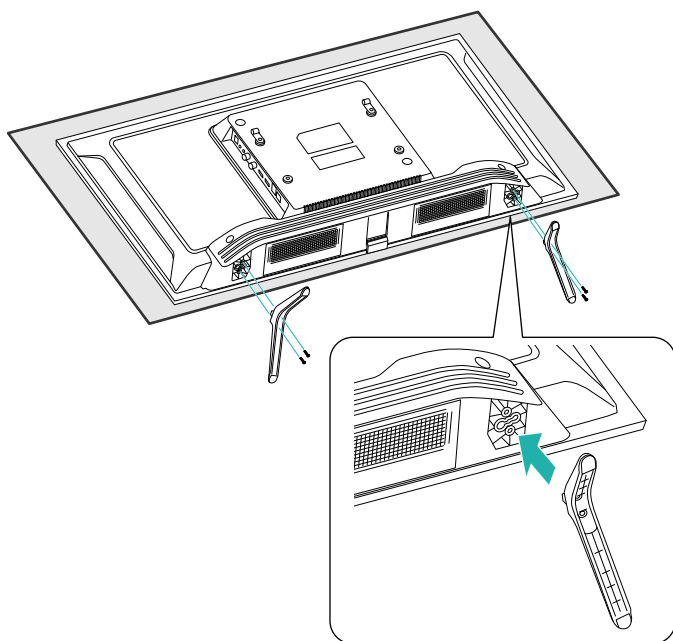


2 毛布などを敷いた台の上に液晶パネルを下向きにしてテレビを置く

※ゆっくり置いてください。パネルの下には工具などがないように注意してください。パネルが破損するおそれがあります。



3 付属のスタンドベース固定用ねじでスタンドベースを取り付ける



！ お願い

- ・ 本製品には、液晶パネルに保護シートが貼り付けられています。ご使用前にゆっくりとはがしてください。



注意 必ず転倒防止対策をしてください。

関連ページ

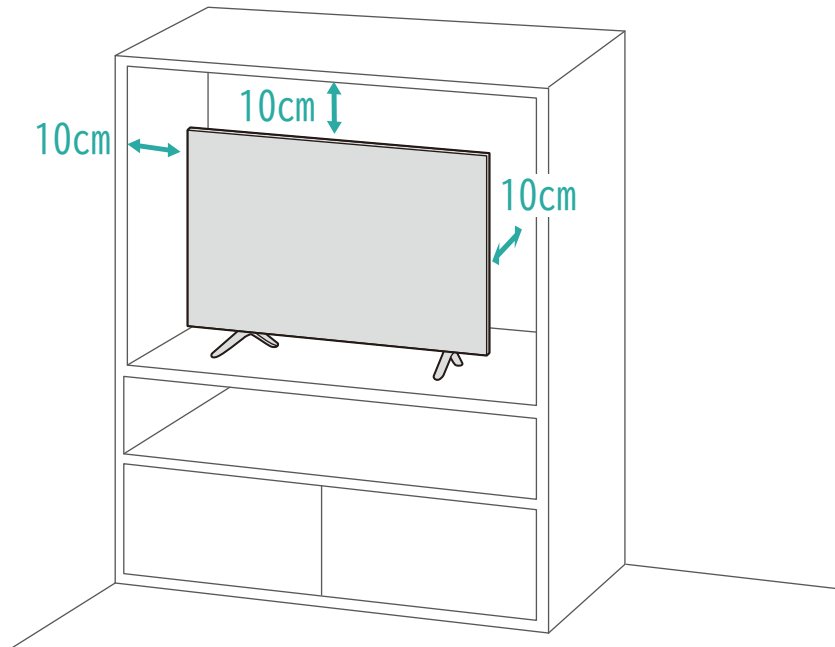
- ・ [設置する P69](#)
- ・ [設置する\(壁掛け\) P70](#)

設置する

台などに設置するときは、必ず付属のスタンドベースを取り付けてください。

また、付属以外のスタンドベースなどは使用しないでください。

設置の際は周囲から 10cm 以上の間隔を空けてください。



注意

- ・ 不安定な場所に設置しない
落下すると、死亡や重大なけがの原因になります。
特に子どもに対する傷害は、多くの場合、以下の予防処置をすることで回避できます。
- ・ テレビ台を使用するときは、テレビの設置面が平らで、十分に強度があり、ぐらつかないことを確認する
- ・ テレビ台に載せるときは、テレビの脚が台からはみ出さないようにする
- ・ 背の高い台に載せるときは、テレビと家具の両方に転倒防止処置をする
- ・ テレビの下に、布など不安定になるものを敷かない
- ・ テレビを操作するために台の上によじ登ると危険であることを子どもに教え、実際によじ登らないよう注意する

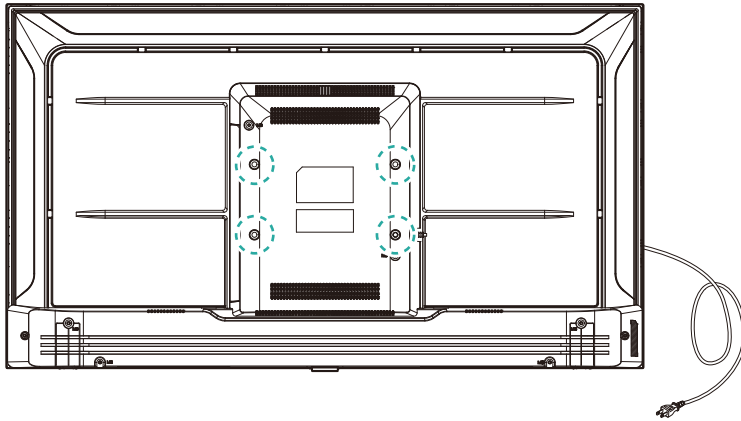
関連ページ

- ・ [スタンドベースを取り付ける P67](#)
- ・ [設置する\(壁掛け\) P70](#)

設置する(壁掛け)

本製品は市販の壁掛け金具を使用して、壁に取り付けることができます。

- テレビを取り付ける壁の強度に十分注意してください。
- 壁掛けで使用するときは、スタンドベースを外してください。



壁掛け金具(別売)ねじ穴寸法は、[仕様 P148](#) を参照してください。



注意

- 壁掛け金具の取り付けは、必ず専門の業者に依頼してください。専門の業者以外が取り付けたり、壁への取り付けが不適切だったりした場合、テレビが落下して、大けがの原因になります。
- 壁掛け金具については、仕様を参照して、ねじ穴の寸法が合うものを使用してください。
- 指定以上の長いねじは使用しないでください。製品の内部を破損するおそれがあります。

関連ページ

- [スタンドベースを取り付ける P67](#)
- [設置する P69](#)

アンテナの接続

接続について

！ お願い

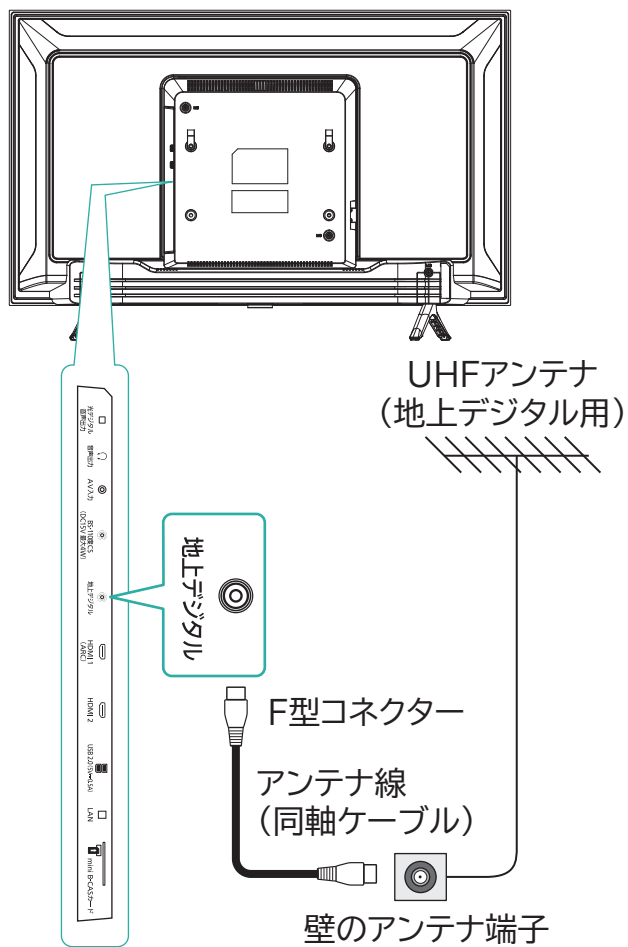
- アンテナを接続する前に、必ず本製品および接続している機器の電源を切り、電源プラグを抜いてください。
- アンテナ工事には専門知識が必要です。アンテナの設置や調整については、お買い上げの販売店または電気工事店にご相談ください。
- 一部のアンテナプラグは、形状によってはアンテナ端子への挿入が困難なものがあります。
- 信号の受信レベルは、天候の影響などにより変動します。アンテナを設置するときは、アンテナレベルを確認し、アンテナの調整、ブースターの追加などを行ってください。
- ケーブルテレビやインターネット配信などで地上デジタル放送を視聴するには、ケーブルテレビ会社やインターネット配信の会社の説明にしたがってください。
- すでに設置してあるアンテナを使用する場合は、使用する場所やアンテナの設置状況によって、取り換えや調整、ブースターの設置などが必要になることがあります。
- アンテナや、接続に必要なアンテナケーブルは付属していません。使用するアンテナの種類や使用環境条件に合わせて、適切なケーブルを使用してください。

関連ページ

- [地上デジタル放送 P72](#)
- [地上デジタルと BS・110 度 CS デジタル P73](#)
- [レコーダーをつなぐとき P75](#)

地上デジタル放送

地上デジタル放送を受信するには、地上デジタル放送対応型の UHF アンテナが必要です。



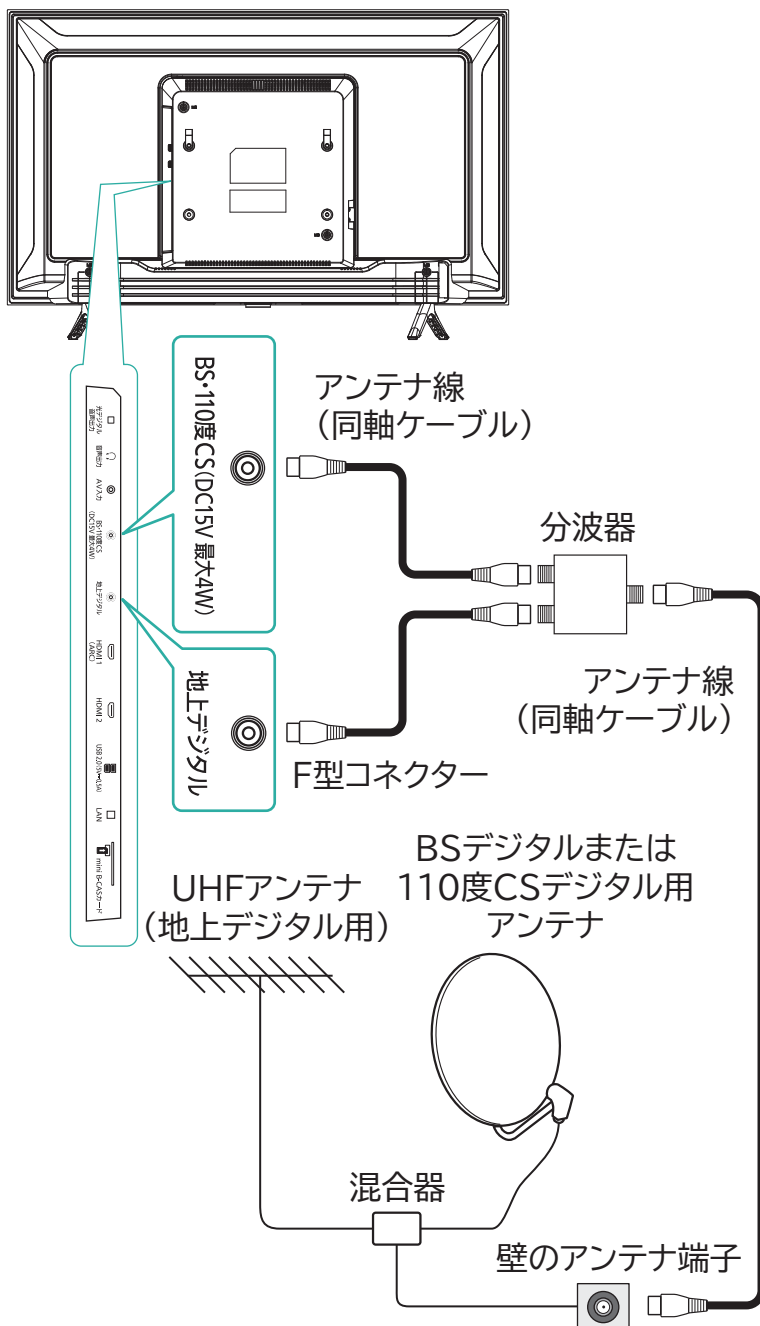
関連ページ

- [接続について P71](#)
- [地上デジタルと BS・110 度 CS デジタル P73](#)
- [レコーダーをつなぐとき P75](#)

地上デジタルと BS・110 度 CS デジタル

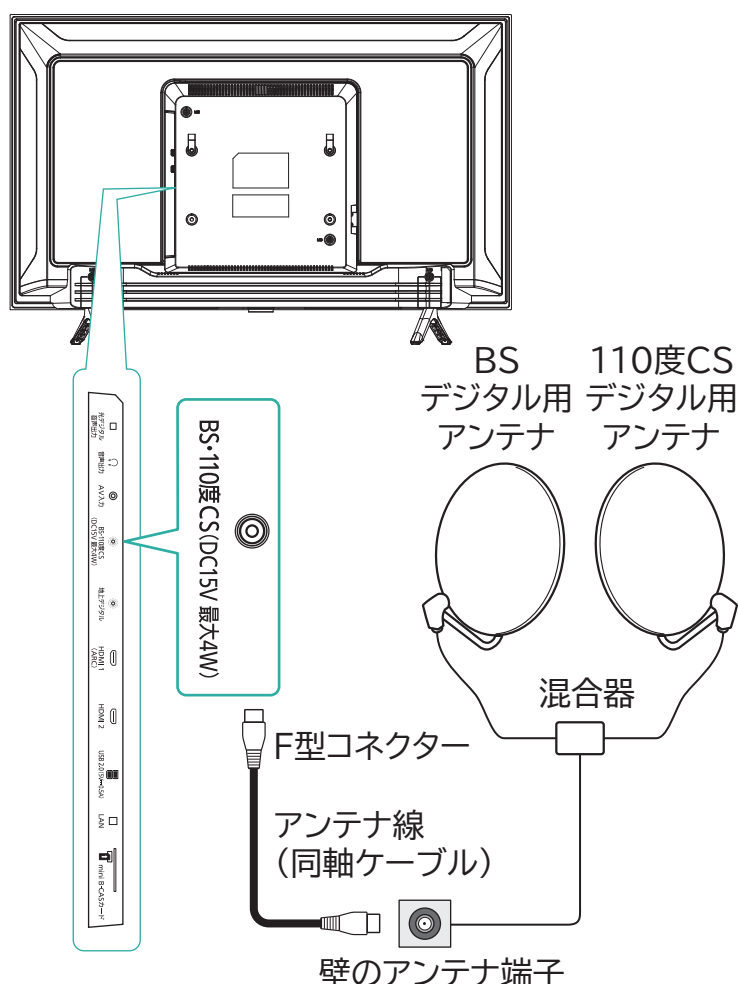
—地上デジタルと BS・110 度 CS デジタルが、1 本のケーブル(または 1 個の壁のアンテナ端子)にまとめてある場合

- 地上デジタル用アンテナと、BS・110 度 CS デジタル用アンテナが、混合器を使用して 1 本のケーブル(1 個の壁のアンテナ端子)にまとめてある場合は、分波器で 2 本のケーブルに分け、本製品の地上デジタル用アンテナ端子と BS・110 度 CS デジタル用アンテナ端子に接続してください。
- アンテナに電源を供給する場合は、ブースターや混合器・分配器・分波器などは、電流通過型を使用してください。



—BS・110度CS デジタル放送

- BS デジタル放送だけを受信する場合は、BS デジタル用アンテナを、110度CS デジタル放送だけを受信する場合は、110度CS デジタル用アンテナを使用してください。
- 両方のアンテナを使用する場合は、混合器を使用して1本のケーブルにまとめてから、テレビに接続してください。
- 本製品とBS デジタル用アンテナ・110度CS デジタル用アンテナの接続には、BS・110度CS デジタル対応のケーブルを使用してください。
- 110度CS デジタル放送を受信して、ブースターやBS・110度CS 用分配器を使用する場合は、110度CS デジタル放送(周波数 2,150MHz)に対応した機器を使用してください。対応していない機器を使用した場合は、110度CS デジタル放送を受信できません。
- 受信信号レベルは天候の影響などにより変動します。レベルが足りない場合は、ブースターなどを使用してください。
- BS・110度CS デジタル用アンテナには、必要に応じて、本製品のアンテナ端子から電源を供給できます。アンテナへの電源供給の設定については、リモコンの $\odot$ >[デジタル放送]>[受信設定]>[アンテナ電源(LNB 電源)設定]で設定してください。アンテナに電源を供給する場合は、ブースターや混合器・分配器・分波器などは、電流通過型を使用してください。

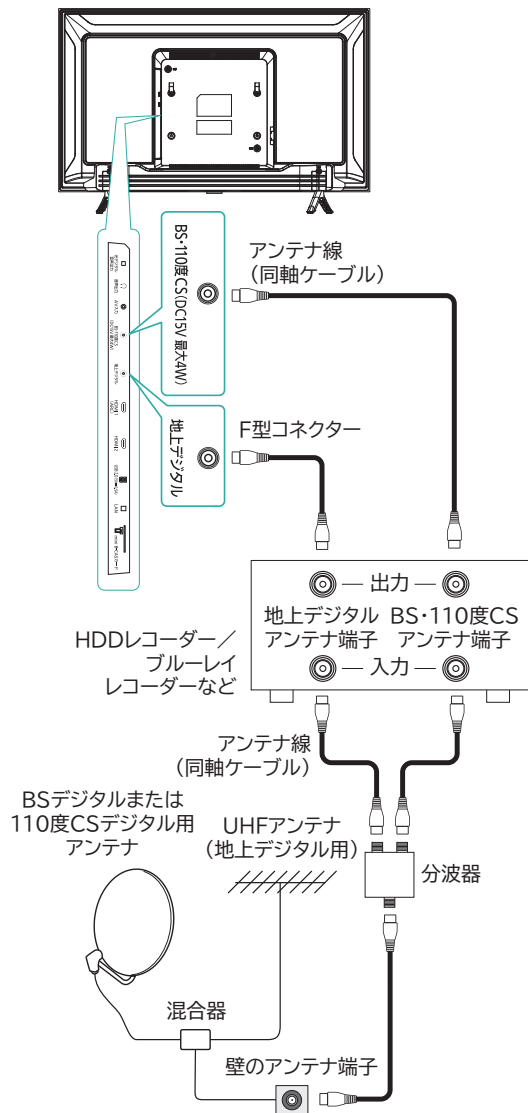


関連ページ

- [接続について P71](#)
- [地上デジタル放送 P72](#)
- [レコーダーをつなぐとき P75](#)

レコーダーをつなぐとき

レコーダーを介してアンテナをテレビに接続する際は、以下の例図を参照してください。



関連ページ

- [接続について P71](#)
- [地上デジタル放送 P72](#)
- [地上デジタルとBS・110度CSデジタル P73](#)
- [BD/DVDレコーダやパソコン、ゲーム機と接続する P79](#)

機器と接続する

USB 機器と接続する

外付け USB ハードディスクを接続して登録したり、USB メモリーを接続すると、番組を録画・再生できたり保存されているコンテンツを楽しめます。

ー外付け USB ハードディスクと接続する

ケーブルを接続する



1

※ 本製品以外で使用していた外付け USB ハードディスクを本製品に接続して登録すると、保存されていたデータはすべて消去されます。

※ 外付け USB ハードディスクの動作中は、ハードディスクの電源を切ったり、USB ケーブルを抜いたりしないでください。保存した内容が消えたり、ハードディスクが故障したりする原因になります。

- ・ 録画用 HDD は下段の USB ポートに接続してください。
- ・ 本製品は最大 4TB までの外付け USB ハードディスクの使用を推奨しております。詳しくは、[動作確認済み外付け USB ハードディスクについて P151](#) を参照してください。

ポイント

- ・ AC アダプターで動作するハードディスクは、必ずハードディスクに付属の AC アダプターを使用してください。

- ・ USB ハブは使用できません。

2

テレビ本体の電源を入れて、リモコンの  (設定) か、ホーム画面の  > [録画用 HDD 登録] を選ぶ

3

画面にしたがって操作する

■取り外すときは

リモコンの  (設定) かホーム画面の  を選び、[デバイス設定] → [ストレージ] から取り外す機器を選んで、[取り外し] で取り外してください。

※ 登録したハードディスクを取り外した後に再度接続する場合は、設定メニューから登録せずに USB ケーブルを接続するだけで、録画した番組を視聴できます。



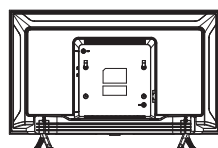
注意

- ・ [録画用 HDD 登録] のメニューを実行すると、録画したデータはすべて消去されます。

—USB メモリーなどと接続する

1

USB メモリーなどを USB 2.0 端子に接続する



2

[Player を起動しますか？]のメッセージが表示されたら、リモコンの **決定** で[はい]を選ぶ



3

画面にしたがって操作する

Player の使いかたは([Player アプリを使用する P98](#))を確認してください。

ポイント

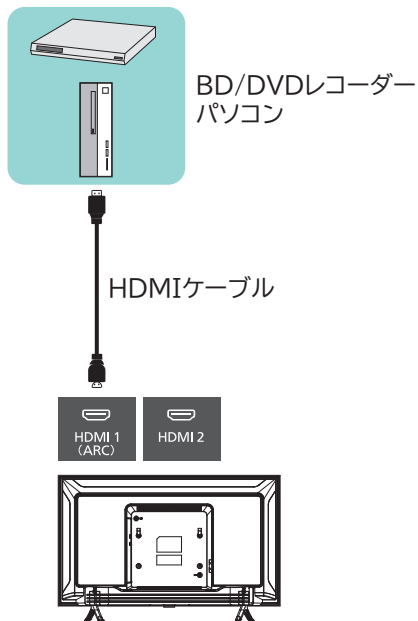
※ USB メモリーが USB 2.0 端子に接続された状態でホーム画面から  を選択>リモコンの **決定** を押しても Player アプリを起動できます。

関連ページ

- [録画用 HDD 登録 P111](#)
- [BD/DVD レコーダーやパソコン、ゲーム機と接続する P79](#)
- [オーディオシステム\(AV アンプ、サウンドバーなど\)と接続する P80](#)
- [AV 入力端子を使う機器と接続する P83](#)
- [Bluetooth®機器と接続する P84](#)
- [デバイス設定 P118](#)

BD/DVDレコーダーやパソコン、ゲーム機と接続する

デジタル信号の映像と音声を入力できます。HDMI 出力端子のある機器と、HDMI ケーブルで接続してください。接続する機器の取扱説明書を確認の上、接続してください。



ポイント

- DVD・ブルーレイレコーダーなどでデジタル放送を録画するには、アンテナの接続が必要です。

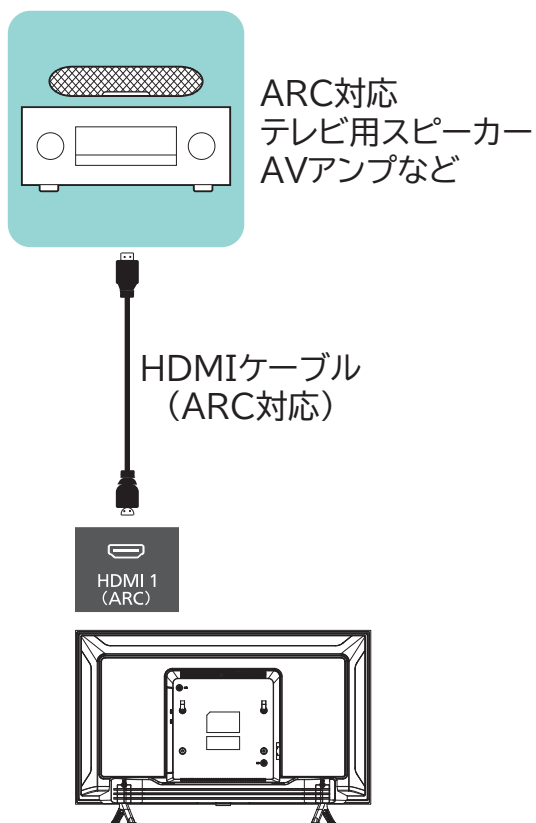
関連ページ

- [USB 機器と接続する P76](#)
- [オーディオシステム\(AV アンプ、サウンドバーなど\)と接続する P80](#)
- [AV 入力端子を使う機器と接続する P83](#)
- [Bluetooth® 機器と接続する P84](#)
- [デバイス設定 P118](#)

オーディオシステム(AV アンプ、サウンドバーなど)と接続する

—ARC に対応した機器を HDMI(ARC)に接続する場合

ARC 対応の HDMI 端子を備えたテレビ用スピーカーや AV アンプなどに音声を出力する場合は、本製品の HDMI1 (ARC 対応)入力端子と、外部機器の ARC 対応 HDMI 端子を、ARC 対応の HDMI ケーブルで接続してください。

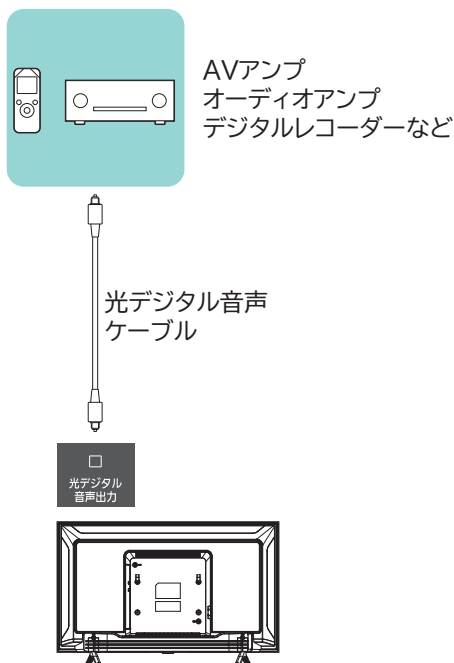


ポイント

- 接続した機器の音量は、テレビのリモコンで操作できるようになります。接続した機器によっては対応しない場合があります。
- 外部スピーカーへの接続設定はリモコンの **サブメニュー** を押して、[音声設定]>[音声出力]で設定してください。
- 機器を接続中、**サブメニュー** を押して、[システム設定]>[HDMI 連動]をオフにした場合、テレビ本体のスピーカーから出音します。

—AV アンプなどを光デジタル音声出力端子に接続する場合

外部機器の光デジタル音声入力端子と本製品の光デジタル音声出力端子を、光デジタル音声ケーブルで接続してください。



ポイント

- 光デジタル音声ケーブルの端子は、角型とミニの 2 種類があります。適切なケーブルをご用意ください。(本製品の端子は角型)
- 外部スピーカーへの接続設定はリモコンの **サブメニュー** を押して、[音声設定]>[音声出力]>[光デジタル出力]を選択してください。
- 再生する音量は接続した機器で調節してください。
- 番組によっては、デジタル音声が出力できない場合があります。
- HDMI(ARC)が接続されているときは、HDMI(ARC)が優先されます。

関連ページ

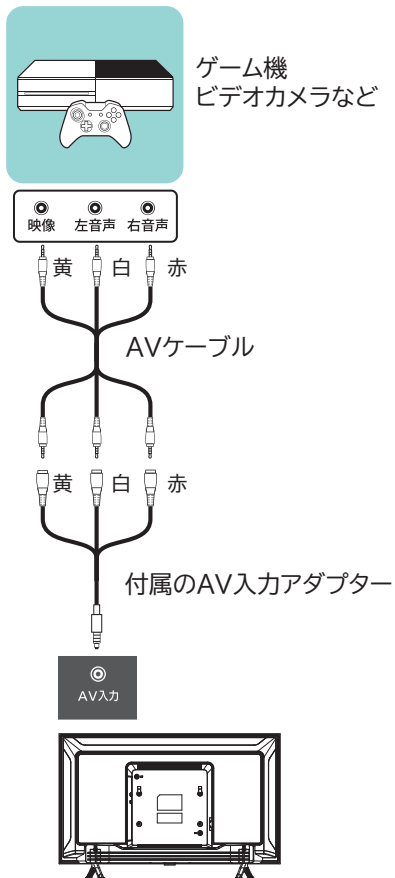
- [USB 機器と接続する P76](#)
- [BD/DVD レコーダーやパソコン、ゲーム機と接続する P79](#)

- [AV 入力端子を使う機器と接続する P83](#)
- [Bluetooth®機器と接続する P84](#)
- [デバイス設定 P118](#)

AV 入力端子を使う機器と接続する

—AV 入力端子を使う場合

ゲーム機・ビデオカメラなど AV 出力端子を持つ機器と接続するときは、付属の AV 入力アダプターを使用して、AV(RCA)ケーブルで接続します。左音声(白)・右音声(赤)・映像(黄)、それぞれ同じ色の端子同士を接続してください。



関連ページ

- [USB 機器と接続する P76](#)
- [BD/DVD レコーダーやパソコン、ゲーム機と接続する P79](#)
- [オーディオシステム\(AV アンプ、サウンドバーなど\)と接続する P80](#)
- [Bluetooth® 機器と接続する P84](#)
- [デバイス設定 P118](#)

Bluetooth®機器と接続する

リモコンの  またはホーム画面右上の  > [リモコンとアクセサリ] > [アクセサリを追加] を選ぶ
ペアリングする項目を選択して、画面にしたがって操作してください。

- ・ リモコンをペアリングするには、 と  を約 5 秒長押ししてください。

選択項目が表示されたときは、▲／▼ボタンで項目を選択し、 を押してください。

- ・ 調整項目が表示されたときは、◀／▶ボタンで調整した後、 を押してください。

- ・  を押すと、1 つ前のメニューに戻ります。

関連ページ

- ・ [USB 機器と接続する P76](#)
- ・ [BD/DVD レコーダーやパソコン、ゲーム機と接続する P79](#)
- ・ [オーディオシステム\(AV アンプ、サウンドバーなど\)と接続する P80](#)
- ・ [AV 入力端子を使う機器と接続する P83](#)
- ・ [デバイス設定 P118](#)

ネットワークに接続する

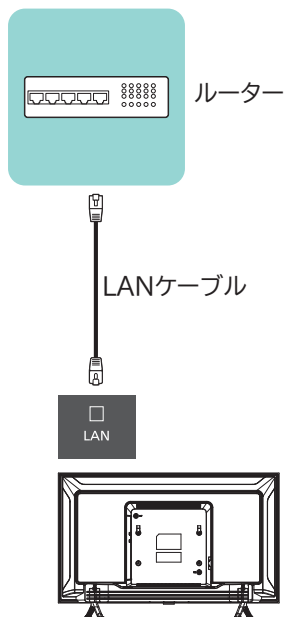
有線 LAN 接続

テレビをインターネットに接続するためには、あらかじめインターネットを使用できる環境が必要です。インターネット接続環境について詳しくは、ご利用の回線事業者やプロバイダーにお問い合わせください。ネットワークに接続すると、双方向データ放送や独立データ放送などを楽しむことができます。

本製品背面の LAN 端子と、ネットワークにつながったルーターなどの LAN ポートを、LAN ケーブルで接続します。

LAN ケーブルを接続する

1



2

リモコンの  か、ホーム画面の  を押して、
[ネットワークとインターネット]>[イーサネット]をオンにする

※ イーサネットをオンにすると、各種設定項目が表示されます。

※ イーサネットとは、パソコンやゲーム機などの機器にケーブルを使用してインターネット接続する通信規格です。

3

各種項目を必要に応じて設定する

関連ページ

- [無線 LAN 接続 P86](#)
- [ネットワークとインターネット P115](#)

無線 LAN 接続

テレビをインターネットに接続するためには、あらかじめインターネットを使用できる環境が必要です。インターネット接続環境について詳しくは、ご利用の回線事業者やプロバイダーにお問い合わせください。ネットワークに接続すると、双方向データ放送や独立データ放送などを楽しむことができます。

無線 LAN を設定する

無線 LAN ルーター(別売)を準備する

1

ポイント

- 無線 LAN ルーターの SSID と暗号キーを控えておいてください。

2

リモコンの  を押して設定を表示するか、ホーム画面右上の  を選ぶ



3

[ネットワークとインターネット] > [Wi-Fi] で Wi-Fi をオンにして、使用する Wi-Fi を選ぶ

4

暗号キーを入力して接続する

関連ページ

- [有線 LAN 接続 P85](#)
- [ネットワークとインターネット P115](#)

テレビを見る準備

リモコンの準備



注意

- ・メーカーの異なる乾電池や、新しい乾電池と古い乾電池を混ぜて使わないでください。電気が逆流して火災やけがの原因になります。
- ・乾電池の入れかたが正しくないと、火災の原因になります。
- ・充電・加熱・分解したり、ショートさせたりしないでください。
- ・絶対に火の中に入れないでください。
- ・直射日光の当たる場所に置かないでください。

電池の入れかた

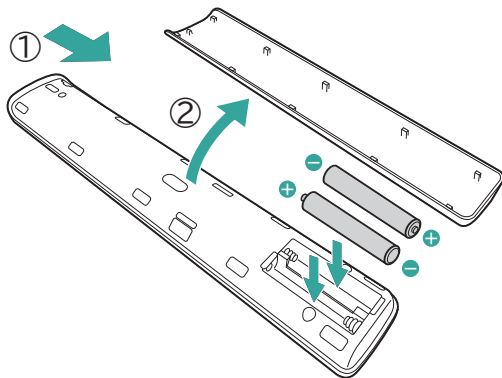
1

背面カバーを開ける

1. 背面カバーを手前にスライドさせる
2. 取り外す

2

単 4 形乾電池を指定の向きに入れる(2 個)

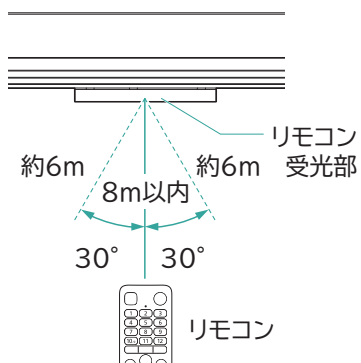


3

背面カバーを閉じる

—リモコンで操作できる範囲

リモコンの赤外線発光部を本体のリモコン受光部に向けて、直線:8m 以内、左右 30°:約 6 mの範囲で操作できます。



ポイント

- ・ リモコン操作のコツ
リモコン受光部の正面から操作する。
リモコンと本体のリモコン受光部の間にものを置かない。

！お願い

- ・ 乾電池の廃棄は、自治体の条例または規則にしたがってください。
- ・ 長期間リモコンを使用しない場合は、乾電池を取り外してください。

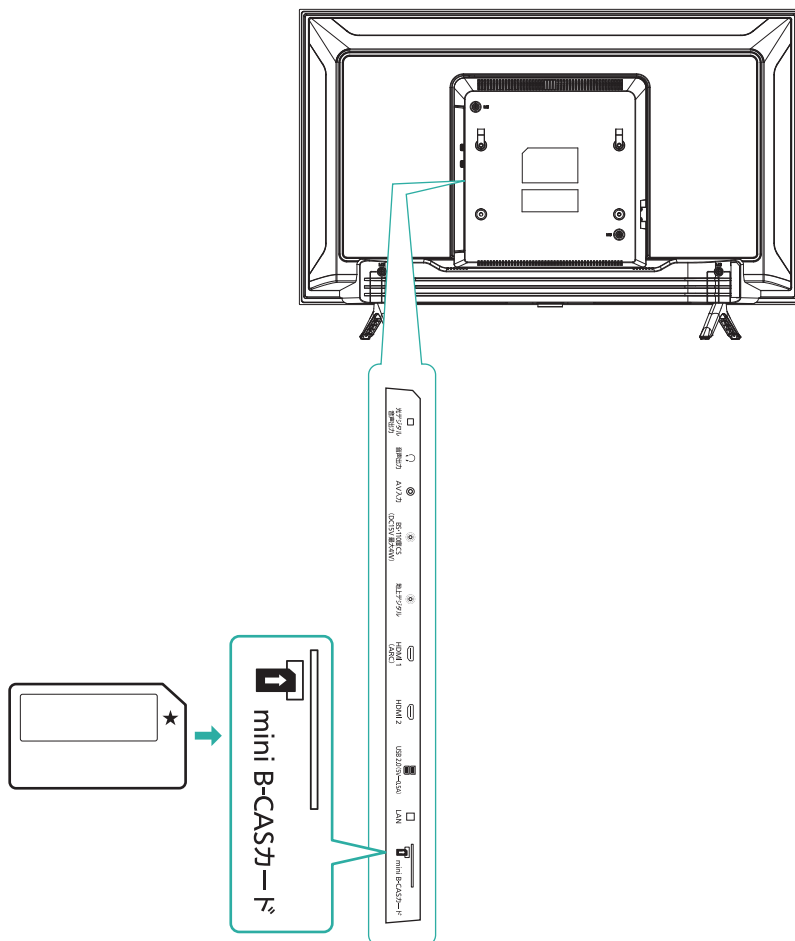
関連ページ

- ・ [リモコン P28](#)

miniB-CAS カードを入れる

- ・ デジタル放送を視聴するには、B-CAS カードが必要です。本製品には miniB-CAS カードが付属しています。
- ・ miniB-CAS カードは、下図の向きで差し込んでください。

※ miniB-CAS カードの金色の部分汚れると、デジタル放送を受信できなくなることがあります。金色の部分に触れないでください。



B-CAS カードのお問い合わせについて

- ・ B-CAS カードについては、下記にお問い合わせください。

B-CAS カスタマーセンター(10:00～20:00 年中無休)

電話:0570-000-261 IP 電話からは:045-680-2868



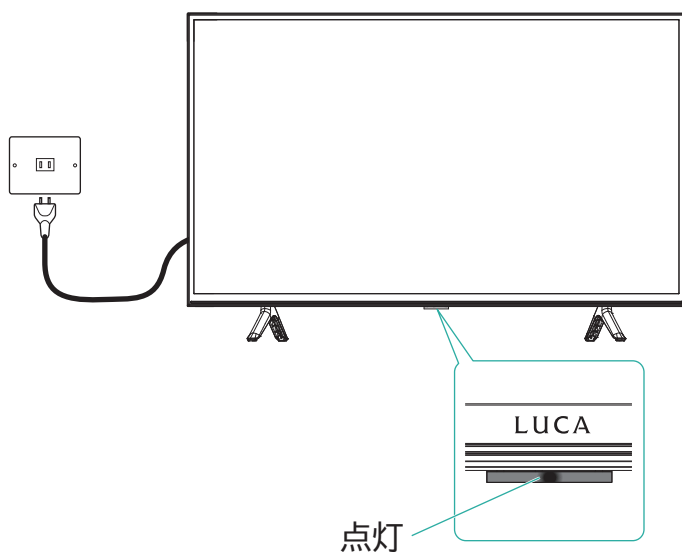
注意

- ・ 電源プラグは、すぐに抜くことができるように、手の届く位置のコンセントに接続してください。

1

電源プラグをコンセントに差し込む

- ・ テレビが待機状態になり、前面の電源ランプが赤く点灯します。



2

電源を入れる

■リモコンの場合

リモコンの  を押してください。

■本体キーの場合

本体底面の電源/マルチボタンを押してください。



電源/マルチボタン

ポイント

電源入/切の他に、音量調節、チャンネル切り換えや入力切替もできます。

初期設定をする

ご購入後はじめて電源を入れたときに初期設定画面が表示されます。指示にしたがって設定してください。

1 初回起動時は自動で電源が入ります

画面の案内にしたがってリモコンとテレビのペアリングを行う

〈リモコンの設定〉

2



と を同時に長押ししてください。ペアリングが成功すると[成功]と表示されます。

何も操作をしなかった場合は 30 秒後に自動でスキップされます。

※ペアリングができなかった場合は初期設定完了後でも設定できます。



> [リモコンとアクセサリ]から設定してください。(→ [Bluetooth®機器と接続する P84](#))

画面の案内にしたがって Google 関連の初期設定を行う

〈言語の設定〉

▲／▼で言語を選び、決定 を押してください。



〈スマートフォンで設定〉

Android スマートフォンでのセットアップを選択すると、簡単にセットアップをすることができます。

「次へ」: クイックセットアップ画面が表示されますので、画面にしたがってセットアップしてください。

3

「スキップ」: 次のネットワークの設定に進んでください。

ポイント

- ・ スマートフォンから Wi-Fi ネットワークと Google アカウントの情報をテレビに簡単に移行できます。



〈ネットワークの設定〉

有線接続: Wi-Fi ルーターに接続された LAN ケーブルを、本製品の LAN 端子に接続してください。

無線接続: 使用する Wi-Fi ネットワークを ▲／▼ と 決定 で選び、パスワードを入力してください。

- ・ インターネットへ接続されます。

ポイント

- ・ パスワードを入力して、☒を選び、**決定**で決定してください。



〈Google へのログイン〉

Google へログインしてください。

※Google アカウントをお持ちでない場合は、Google アカウントを取得するか、[スキップ]を選

んで、**決定**を押してください。[スキップ]を選んだ場合、Google の各種サービスは利用できません。

ポイント

- ・ Google へのログインは初期設定完了後でもできます。



〈Google の設定〉

[利用規約]と[Google サービス]に同意してください。

※Google アカウントをお持ちでない場合は、Google アカウントを取得するか、[スキップ]を選

んで、**決定**を押してください。[スキップ]を選んだ場合、Google の各種サービスは利用できません。



〈Google Assistant の設定〉

Google Assistant を設定してください。

- ・ Google 関連の設定が完了すると、完了画面が表示されます。

ポイント

- ・ Google Assistant の設定は初期設定完了後でもできます。



画面の案内にしたがって Google 関連の初期設定を行う

〈設置場所の設定〉〈お住まいの国の設定〉

設置場所の設定を行って、お住まいの国(日本)を選んでください。



〈テレビ利用規約〉

[利用規約]をよく読んで[同意する]を選び、**決定**を押してください。



〈プライバシーポリシー〉

[取得情報の取扱いに関する保護方針]をよく読んで[同意する]を選び、**決定**を押してください。



〈Cookie に関する通知〉

[Cookie に関する通知]をよく読んで[同意する]を選び、**決定**を押してください。

※Cookie とは、WEB サイトからテレビの中に保存される情報のことです。



〈アンテナ接続の確認〉

アンテナが図のように正しく接続されていることを確認して[次へ]を選び、**決定**を押してください。



〈アッテネータ設定〉〈アンテナ電源(LNB 電源)設定〉

▲／▼で選んで**決定**を押して、ON/OFF を切り換えてください。

ポイント

- ・ 設置環境により、アッテネータ設定、アンテナ電源(LNB 電源)を設定する必要があります。



〈郵便番号の設定〉

1 ～ **10**⁰を押して入力し、[次へ]を選び**決定**を押してください。

- ・ 郵便番号を入力すると、自動的に[次へ]にカーソルが移動します。

ポイント

- ・ ◀／▶でカーソル移動、▲／▼で数字を選ぶこともできます。



〈チャンネルスキャンの設定〉

都道府県を確認し、[スキャン開始]を選び、を押してください。

5

◀/▶で[完了]を選び、を押して完了

これで初期設定完了です。

関連ページ

- [Google アカウントの設定 P95](#)

Google アカウントの設定

初期設定時に Google アカウントでログインしなかった場合、[設定]からアカウントの登録やログインができます。

1

リモコンの  またはホーム画面右上の  > [アカウントとログイン] を選ぶ

2

[+アカウントを追加]>[ログイン]を選ぶ

※アカウントの登録がない時は、[+アカウントを追加]はありません。

選択項目が表示されたときは、▲／▼ボタンで項目を選択し、リモコンの  を押してください。

・ 調整項目が表示されたときは、◀／▶ボタンで調整した後、リモコンの  を押してください。

・  を押すと、1 つ前のメニューに戻ります。

— アカウントを削除するには

登録されているアカウントを選択 > [アカウントの削除] を選ぶ

ポイント

登録されているアカウントを選択 > [今すぐ同期]、[同期されたアプリ]で同期または同期の確認ができます。

関連ページ

・ [アカウントとログイン P117](#)

その他の機能

音声でテレビを操作する

- 本製品は、音声でコンテンツの検索やテレビの操作ができます。リモコンの  を押して、リモコンのマイクへ話することで様々な操作やコンテンツをお楽しみいただけます。
- 音声検索を使用する前に、まず音声リモコンとテレビをペアリングしてください。(→ [Bluetooth®機器と接続するP84](#))
※ 音声検索を使用するにはインターネット接続が必要です。
- 検索ワードや操作によってはうまく動作しないことがあります。

1

リモコンの  を押す



2

マイクに向かって検索、操作ワードを話す

〇〇を検索して

番組表を
表示して



検索結果が表示されます。

ポイント

- 音声例が表示される場合があります。

関連ページ

- [音声でコンテンツを検索する P63](#)

Player アプリを使用する

- 対応していないフォーマットのファイルは再生・表示はできません。
- 対応フォーマットでもビットレートが高いと再生できないことがあります。

※対応フォーマットについては、[Player アプリ対応フォーマット P101](#) を参照してください。

1 USB メモリーなどを USB 2.0 端子に接続する

2

[Player を起動しますか?] のメッセージが表示されたら、リモコンの **決定** で[はい]を選ぶ

ポイント

※ USB メモリーが USB 2.0 端子に接続された状態で、

ホーム画面から **Player** を選択 > リモコンの **決定** を押しても Player アプリを起動できます。

リモコンの **▲/▼/◀/▶** で、コンテンツメニューから見たいメディアを選ぶ

3



① コンテンツメニュー

ドキュメント/動画/写真/音楽/ディスクから見たいメディアを選ぶと、各コンテンツが表示されます。

■ドキュメント

「ドキュメント」タグ表示中にコンテンツを選択してリモコンの **決定** を押すと表示されます。

表示中に **メニュー** を押すと画面にドキュメントに関連した操作メニューパネルが表示されます。

■動画

「動画」タグ表示中にコンテンツを選択してリモコンの  を押すと再生がはじまります。
再生中に  を押すと画面下部に動画再生に関連した操作メニューパネルが表示されます。

■写真

「写真」タグ表示中にコンテンツを選択してリモコンの  を押すと選択した写真が表示されます。
写真表示中に  を押すと画面下部に写真表示に関連した操作メニューパネルが表示されます。

■音楽

「音楽」タグ表示中にコンテンツを選択してリモコンの  を押すと選択したコンテンツの再生が開始されます。
音楽再生中に  を押すと画面右側に音楽コンテンツ選択メニューが表示されます。

■ディスク

USB メモリー内のすべてのコンテンツを表示できます。

コンテンツを選択してリモコンの  を押すと選択したコンテンツが表示または再生されます。
表示中または再生中に  を押すと画面にコンテンツメニューが表示されます

② コンテンツ

USB ポートに接続された USB メモリー等に保存されているフォルダやコンテンツを表示します。

— Player を終了するには

1

コンテンツ選択画面上でリモコンの  を押す
Player の終了確認画面が表示されます。



2

リモコンの決定で[はい]を選ぶ
Player アプリが終了します。

- ・他にもリモコンで^{決定}や各サービスボタン等を押すことで Player アプリを終了することができます。

関連ページ

- ・ [USB 機器と接続する P76](#)

Player アプリ対応フォーマット

映像デコーダー

拡張子	形式	最大
*.jpg	baseline	16384×16384
	progressive	3840×2160
*.gif	static	4096×4096
	animation	
*.bmp	BMP	4096×4096
*.png	PNG	4096×4096

ビデオ/オーディオ形式

形式	拡張子
TS	.ts, .tsv, .tsa
M2TS	.m2ts
MP4	.mp4, .m4a, .m4p, .m4b, .m4r
MKV,MKA	.mkv, .mk3d, .mka, .mks
FLV	.flv, .f4v, .f4p, .f4a, .f4b
ASF,WMV,WMA	.asf, .wmv, .wma
AVI	.avi
MPG, MPEG	.dat, .vob, .mpg, .mpeg, .m4a
MP3	.mp3
WAV	.wav, .wave
APE	.ape
AIFF	.aiff, .aif, .aifc

自動電源オフ機能について

一定の条件により、テレビの電源が自動的にオフになります。

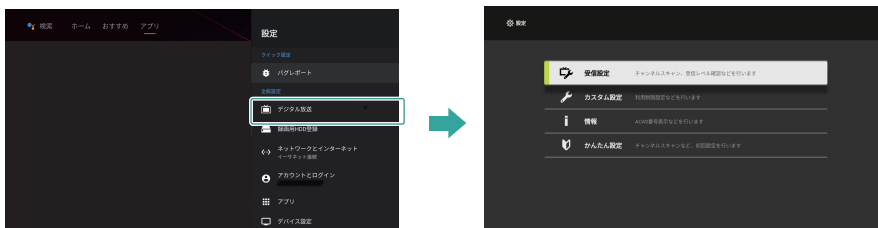
機能名	機能詳細	設定値 (デフォルト)	設定方法
無信号電源オフ	HDMI 入力で信号がないときに電源がオフになる	15 分固定	設定不可
省エネツールの「画像をオフにする」	ホーム画面や各種アプリのログイン画面などで無操作の間に電源がオフになる	15 分、30 分、1 時間、4 時間、8 時間、12 時間、24 時間、なし	 >[デバイス設定]>[省エネツール]
無操作自動電源オフ	デジタルテレビ放送、HDMI、各種アプリで無操作時に電源がオフになる	1 時間後、2 時間後、4 時間後、24 時間後、オフ	 >[システム設定]

設定とサブメニュー

設定

デジタル放送

リモコンの  またはホーム画面右上の  > [デジタル放送] を選ぶ



選択項目が表示されたら、▲／▼ボタンで項目を選択し、 を押してください。

・ 調整項目が表示されたら、◀／▶ボタンで調整した後、 を押してください。

・  を押すと、1 つ前のメニューに戻ります。

ポイント

テレビ視聴中に、リモコンの  > [設定] から [受信設定] [カスタム設定] [情報] [かんたん設定] の設定ができます。

受信設定



■ チャンネルスキャン

チャンネルスキャン

・ チャンネルスキャンを行います。

① ▲／▼／◀／▶ボタンで、放送波を選んで  を押してください。

② 表示されたリストからスキャンする項目を選んで、 を押してください。

- ③ ▲／▼／◀／▶ボタンで、都道府県を選んで **決定** を押してください。
- ④ 表示されたリストから地域を選んで、 **決定** を押してください。
- ⑤ ▲／▼／◀／▶ボタンで、スキャン開始を選んで **決定** を押してください。



※ 外付け USB ハードディスクに録画中は表示できません。

チャンネルリスト編集

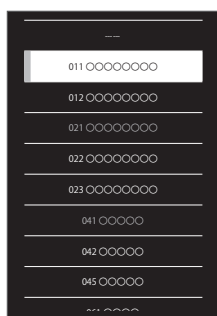
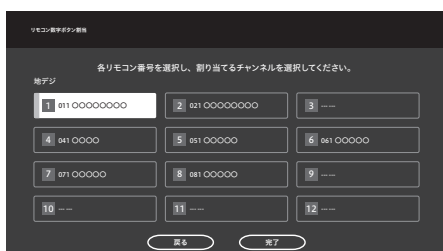
- 番組表に表示するチャンネルを設定します。
- ▲／▼／◀／▶ボタンで、チャンネルに移動して決定ボタンを押すと、チェックマークを付けたり、外したりすることができます。



■ リモコン数字ボタン割当

リモコンの数字ボタンに割り当てるチャンネルを設定します。

- ① ▲／▼／◀／▶ボタンで、変更したい放送波を選び **決定** を押してください。
 - ② ▲／▼／◀／▶ボタンで、変更したい数字を選び **決定** を押してください。
 - ③ 表示されたリストから、その番号に割り当てたいチャンネルを選び、 **決定** を押してください。
 - ④ 割り当てが完了したら、▲／▼／◀／▶ボタンで、完了に移動し **決定** を押してください。
- ※ [戻る]を選んで **決定** または ◀ を押すと、変更せずに元に戻ります。



■ 受信レベル

- ・ アンテナの設置をするときなど、受信レベルを表示することができます。
画面下側に表示されているレベルに達しているか、確認してください。
- ・ 放送波とチャンネルを変更して表示することもできます。

※ 外付け USB ハードディスクに録画中は表示できません。



■ アッテネータ設定

- ・ 電波が強すぎる地域では ON にしてください。
決定ボタンを押すたびに、ON と OFF が切り換わります。



■ アンテナ電源(LNB 電源)設定

- ・ 衛星放送用アンテナを接続している場合は、ON にしてください。電源を供給する必要のないアンテナなどに接続している場合は、OFF を選んでください。



※ 同じアンテナに接続しているほかの機器から電源を供給している場合は、本製品は OFF にしてください。

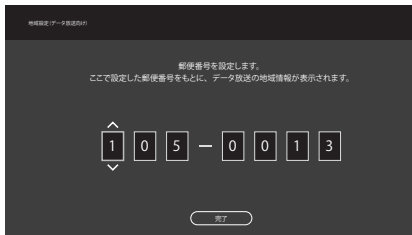
※ アンテナに電源を供給する場合は、ブースターや混合器・分配器・分波器などは、電流通過型を使用してください。

■ 降雨対応放送切換

- ・ BS デジタルの特定番組において、降雨・降雪による影響で一時的に受信が困難な場合に画質・音質を落とした信号を放送します。通常の放送が視聴困難な場合は[降雨対応放送]を選択してください。

■ 地域設定(データ放送向け)

- データ放送の内容に関する地域設定をします。お住まいの地域の郵便番号を入力してください。

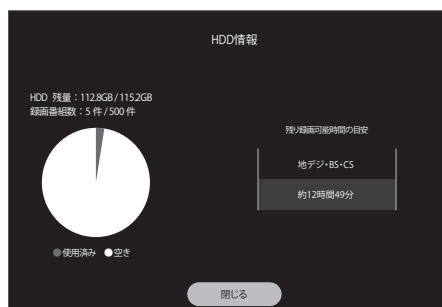


— カスタム設定

■ 録画設定

ハードディスク情報

接続されたハードディスクの残量や録画番組数などが表示されます。



録画データ初期化

録画データをすべて消去します。



■ 利用制限設定

- 利用制限設定を選んで **決定** を押すと、暗証番号の入力が求められます。数字ボタンで数字を入力し、登録を選んで **決定** を押してください。

※暗証番号を忘れた場合は、リモコンの **決定** > [アプリ] > [アプリをすべて表示] > [TV] > データを削除を行ってください。

- はじめてのときは、暗証番号の登録が求められます。数字ボタンで数字を入力し、登録を選んで **決定** を押してください。



- 暗証番号が合っていれば、利用制限設定の画面に移動します。



暗証番号の変更

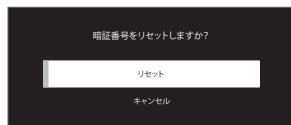
暗証番号を変更する場合は、数字ボタンで数字を入力し、変更を選んで **決定** を押してください。



暗証番号のリセット

暗証番号をリセットします。

※ 暗証番号をリセットすると、利用制限設定に入るときに、新しい暗証番号の登録が求められます。



視聴年齢制限

視聴年齢制限の年齢を設定します。表示された項目から選んで、**決定**を押してください。



■ デジタル放送初期化

- デジタル放送の設定を初期化します。チャンネル情報や録画予約などの各種設定はすべて消去されます。



※ 上記の方法では、有料放送の契約情報は消去されません。テレビを廃棄または売却するために初期化する場合は、有料放送を契約している放送局に連絡してください。

— 情報

■ B-CAS 番号

B-CAS の ID 番号を確認できます。

■ お知らせ

各種お知らせを表示できます。

■ 法的情報

各種法的情報を表示できます。

かんたん設定

[かんたん設定]を選んで  を押すと、チャンネルスキャン等の初回設定を行うことができます。画面にしたがって設定してください。

関連ページ

- [録画用 HDD 登録 P111](#)
- [ネットワークとインターネット P115](#)
- [アカウントとログイン P117](#)
- [デバイス設定 P118](#)
- [リモコンとアクセサリ P120](#)

録画用 HDD 登録

リモコンの  またはホーム画面右上の  > [録画用 HDD 登録] を選ぶ



— キャンセル

録画用 HDD 登録をキャンセルします。

— 登録

USB の下段ポートに接続した外付けハードディスクを録画用として登録します。登録すると、ハードディスクは初期化され、記録されているデータは消去されます。

■録画用 HDD の登録方法

1. 録画用として使用したい HDD を USB2.0 ポート(下段)に接続する

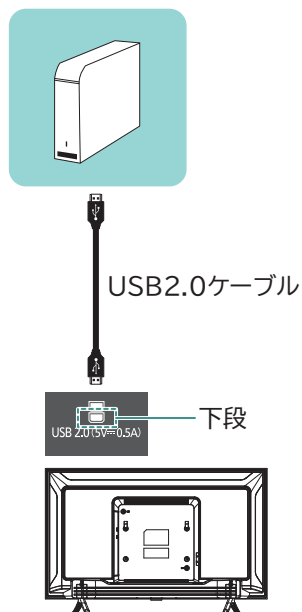


2. リモコンの  を押す
設定メニューを表示させる
3. [録画用 HDD 登録]>[登録]を選ぶ

！お願い

パソコンで使用した HDD を録画用として転用するなど HDD によっては登録できない場合があります。その場合は、以下の手順で登録してください。

1. 録画用として使用したい HDD を USB 2.0 ポート(下段)に接続する



2. リモコン  を押す
ホーム画面を表示させる

3. 画面右上の[通知]アイコンを選択 > 対象となるドライブを選択する
- 4.[録画用 HDD として登録]>[登録]

■録画用 HDD の登録解除

1. 登録解除したい HDD を USB 2.0 ポート(下段)に接続する



2. リモコンの  を押す
設定メニューを表示させる
3. [デバイス設定]>[ストレージ]
4. 対象となるドライブを選択する
5. [録画用 HDD としての登録解除]>[登録解除]

ポイント

登録解除した HDD に録画した番組は再生できなくなります。

■録画用 HDD の取り外し

1. リモコンの  を押す
設定メニューを表示させる
2. [デバイス設定]>[ストレージ]
3. 対象となるドライブを選択する > [取り外し]を選択する
4. 取り外し完了後、HDD を USB 2.0 ポート(下段)から外す

関連ページ

- [デジタル放送 P103](#)
- [ネットワークとインターネット P115](#)
- [アカウントとログイン P117](#)
- [デバイス設定 P118](#)
- [リモコンとアクセサリ P120](#)

ネットワークとインターネット

リモコンの  またはホーム画面右上の  > [ネットワークとインターネット] を選ぶ

選択項目が表示されたら、▲／▼ ボタンで項目を選択し、 を押してください。

- ・ 調整項目が表示されたら、◀／▶ ボタンで調整した後、 を押してください。

- ・  を押すと、1 つ前のメニューに戻ります。

— 新しいネットワークを追加

新しいネットワークに接続します。

※すでにネットワークに接続している場合は、Wi-Fi のオン/オフ、[利用可能なネットワーク]、[その他のオプション]が表示されます。

— 常にスキャン

常にスキャンのオン/オフを設定します。

Wi-Fi がオフになっていても、位置情報サービスと他のアプリでネットワークをスキャンします。

— イーサネット

イーサネットのオン/オフを設定します。

— プロキシ設定

プロキシを設定します。

設定する場合は、[手動]を選択し、画面にしたがって設定してください。

— IP 設定

IP を設定します。

関連ページ

- ・ [デジタル放送 P103](#)
- ・ [録画用 HDD 登録 P111](#)

- [アカウントとログイン P117](#)
- [デバイス設定 P118](#)
- [リモコンとアクセサリ P120](#)

アカウントとログイン

リモコンの  またはホーム画面右上の  > [アカウントとログイン]

選択項目が表示されたときは、▲／▼ボタンで項目を選択し、 を押してください。

- ・ 調整項目が表示されたときは、◀／▶ボタンで調整した後、 を押してください。

- ・  を押すと、1 つ前のメニューに戻ります。

— Google

すでに登録してあるアカウントの設定を行います。

以下の項目を設定できます。

- ・ 今すぐ同期
- ・ アカウントの削除
- ・ 同期されたアプリを選択

— +アカウントを追加

新しくアカウントを設定できます。

[ログイン]を選択して設定してください。

関連ページ

- ・ [デジタル放送 P103](#)
- ・ [録画用 HDD 登録 P111](#)
- ・ [ネットワークとインターネット P115](#)
- ・ [デバイス設定 P118](#)
- ・ [リモコンとアクセサリ P120](#)

デバイス設定

リモコンの  またはホーム画面右上の  > [デバイス設定]

選択項目が表示されたときは、▲／▼ボタンで項目を選択し、 を押してください。

・ 調整項目が表示されたときは、◀／▶ボタンで調整した後、 を押してください。

・  を押すと、1 つ前のメニューに戻ります。

— デバイス情報

[システムアップデート]の実行、デバイスの情報の確認や設定をします。

工場出荷時の状態にリセットするには、[出荷時設定にリセット]でリセットしてください。

— 日付と時刻

[日付と時刻の自動設定]や[タイムゾーンの設定]などの設定、[24 時間表示の使用]のオン/オフを設定します。

— 言語

[日本語]か[English]からお好みの言語を設定します。

— キーボード

[現在のキーボード]、[Gboard]、[キーボードの管理]の設定をします。

— ディスプレイと音

[ディスプレイの詳細設定]と[システム音]を設定します。

— ストレージ

[内部共有ストレージ]の設定、外部接続ストレージの取り外し、登録や解除、設定をします。

— ホーム画面

[チャンネル]、[おすすめ]、[アプリ]、[オープンソースライセンス]の設定をします。

— Google アシスタント

Google アシスタントのオン/オフやその他関連する設定をします。

— Chromecast built-in

Chromecast built-in の情報を表示、設定をします。

— スクリーンセーバー

[スクリーンセーバー]、[起動までの時間]、[今すぐ起動]を設定します。

— 省エネツール

画面をオフにする時間を設定します。

— 位置情報

現在地を推定して表示します。

— 使用状況と診断

デバイス、アプリ、Chromecast built-in の使用状況の自動診断をオン/オフします。

— ユーザー補助

ユーザー補助機能の設定をします。

関連ページ

- [デジタル放送 P103](#)
- [録画用 HDD 登録 P111](#)
- [ネットワークとインターネット P115](#)
- [アカウントとログイン P117](#)
- [リモコンとアクセサリ P120](#)

リモコンとアクセサリ

リモコンの  またはホーム画面右上の  > [リモコンとアクセサリ]

ペアリングする項目を選択して、画面にしたがって操作してください。

- ・ リモコンをペアリングするには、 と  を約 5 秒長押ししてください。

選択項目が表示されたときは、▲／▼ボタンで項目を選択し、 を押してください。

- ・ 調整項目が表示されたときは、◀／▶ボタンで調整した後、 を押してください。

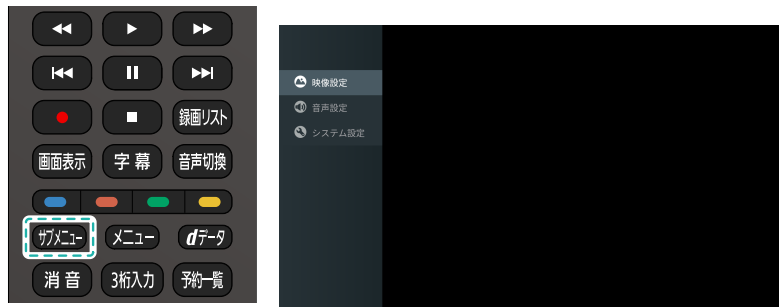
- ・  を押すと、1 つ前のメニューに戻ります。

関連ページ

- ・ [デジタル放送 P103](#)
- ・ [録画用 HDD 登録 P111](#)
- ・ [ネットワークとインターネット P115](#)
- ・ [アカウントとログイン P117](#)
- ・ [デバイス設定 P118](#)

サブメニュー

サブメニューについて



リモコンの「サブメニュー」を押すと、[映像設定][音声設定][システム設定]のサブメニューが表示されます。

選択項目が表示されたときは、▲／▼ボタンで項目を選択し、決定を押してください。

・調整項目が表示されたときは、◀／▶ボタンで調整した後、決定を押してください。

・←を押すと、1 つ前のメニューに戻ります。

	設定項目	設定内容	
かんたん映像設定 P124	色の濃さ※1	0～100	
	色あい※1	－50～+50	
	画面の明るさ※1	0～100	
	黒レベル※1	0～100	
	詳細映像設定	ダイナミック、標準、映画、スポーツ、アニメ、ニュース、音楽、ユーザー1、ユーザー2、ユーザー3	
		黒レベル	0～100
		シャープネス	0～100
		色の濃さ	0～100
		コントラスト	0～100
		色温度	低/中/高
		画面の明るさ	0～100
		色あい	－50～+50
		ノイズ低減効果	オフ/弱/中/強
暗部輝度	リニア 2.2/弱 2.0/強 1.8		
自動輝度調整	オフ/弱/中/強		
もどる			

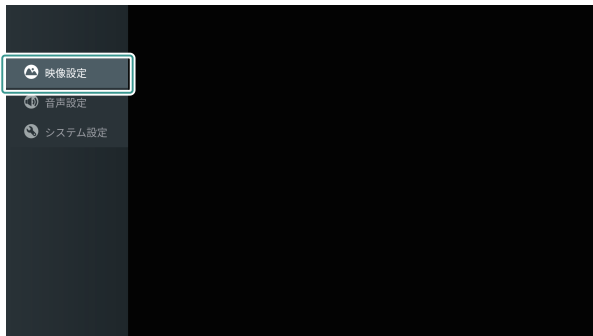
	ネットワーク起動設定	ウェイクオンネットワーク オン/オフ
	ソフトウェアバージョン	
	プライバシーポリシー	

※1 各詳細映像設定の全てに適用されます。個々には詳細映像設定メニューで調整してください。

※2 [音声出力]が[テレビ内蔵スピーカー]のときのみ設定できます。

かんたん映像設定

リモコンの **メニュー** > [映像設定]



— 色の濃さ

設定値が低いと薄く、設定値が高いと濃くなります。

「0～100」

各詳細映像設定の全てに適用されます。個々には詳細映像設定メニューで調節してください。

— 色あい

設定値が低いと肌色が赤っぽく、設定値が高いと黄色っぽくなります。

「-50～50」

各詳細映像設定の全てに適用されます。個々には詳細映像設定メニューで調節してください。

— 画面の明るさ

明るさを調節します。

「0～100」

各詳細映像設定の全てに適用されます。個々には詳細映像設定メニューで調節してください。

— 黒レベル

黒さのレベルを調節します。

「0～100」

各詳細映像設定の全てに適用されます。個々には詳細映像設定メニューで調節してください。

— 詳細映像設定

あらかじめシーンに合わせた映像モードが用意されています。ユーザー 1 ～ 3 を選ぶと、すべての項目がお好みに合わせて調整できます。

「ダイナミック、標準、映画、スポーツ、アニメ、ニュース、音楽、ユーザー1、ユーザー2、ユーザー3」

黒レベル	0～100
シャープネス	0～100
色の濃さ	0～100
コントラスト	0～100
色温度	低/中/高
画面の明るさ	0～100
色あい	－50～＋50
ノイズ低減効果	オフ/弱/中/強
暗部輝度	リニア 2.2/弱 2.0/強 1.8
自動輝度調整	オフ/弱/中/強

ポイント

ダイナミック・標準・映画・スポーツ・アニメ・ニュース・音楽では、画面の明るさを調節できます。暗い部屋などで画面がまぶしく感じられたときは、かんたん映像設定メニューの画面の明るさで調節してください。

— もとに戻す

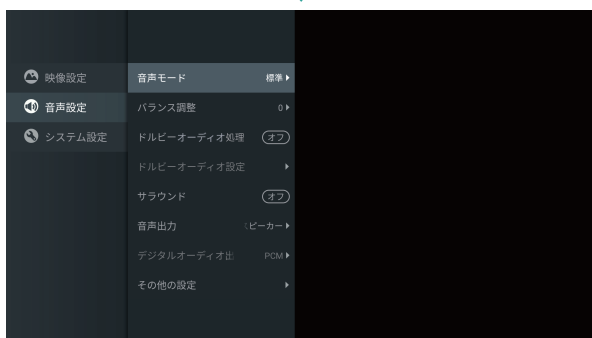
映像設定をリセットします。

関連ページ

- ・ [サブメニューについて P121](#)
- ・ [音声設定 P126](#)
- ・ [システム設定 P129](#)

音声設定

リモコンの **カメラメニュー** > [音声設定]



— 音声モード

あらかじめシーンに合わせた音声モードが用意されています。

「標準、ダイナミック、映画、スポーツ、アニメ、ニュース、音楽、ユーザー1、ユーザー2、ユーザー3」

ユーザー 1 ～ 3 を選ぶと、低音域～高音域をお好みに合わせて調整できます。

※[音声出力]が[テレビ内蔵スピーカー]のときのみ設定できます。

— バランス調整

左右の音量バランスを調整します。

－15～+15

※[音声出力]が[テレビ内蔵スピーカー]のときのみ設定できます。

— ドルビーオーディオ処理

ドルビーオーディオ処理のオン/オフを設定します。

—ドルビーオーディオ設定

ドルビーオーディオを設定します。

ドルビー音量:ドルビーオーディオの音量出力をオン/オフします。

ドルビー音量調整:ドルビーオーディオの音量を調整します。

インテリジェントイコライザー:インテリジェントイコライザーをオン/オフします。

—サラウンド

サラウンドのオン/オフを設定します。

※[音声出力]が[テレビ内蔵スピーカー]のときのみ設定できます。

—音声出力

デジタル音声を出す端子を設定します。

テレビ内蔵スピーカー:テレビ内蔵スピーカーから出力します。

光デジタル出力:光デジタル音声出力端子から出力します。

HDMI/ARC:HDMI 1(ARC 対応)入力端子から出力します。

ポイント

[音声モード][バランス調整][サラウンド]を設定する場合は、リモコンの▲／▼／◀／▶> **決定** で[テレビ内蔵スピーカー]にしてください。



—デジタルオーディオ出力

出力するデジタル音声のフォーマットを選びます。

PCM:音声信号をすべて PCM に変換して出力します。オーディオアンプやレコーダー、サウンドスピーカーなど、2 チャンネルの音声しか入力できない機器に、デジタル音声信号を出力する場合は、こちらを選んでください。

パススルー:HDMI 入力端子に接続された機器の信号を、HDMI 出力端子に接続された機器に出力します。

自動:テレビ放送からの音声信号を、そのまま出力します。AV アンプなどでサラウンド再生をするときは、こちらを選んでください。

オフ:デジタルオーディオ出力をオフにします。

— その他の設定

デジタルオーディオ出力設定:デジタルオーディオ出力の設定をします。

出力遅延	0～1000
出力音量	0～100
eARC	オン/オフ

セリフ強調:セリフの強調をオン/オフします。

セリフ強調調整:セリフを強調するレベルを調整します。

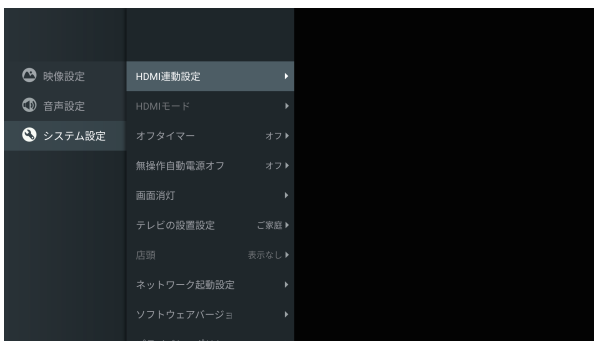
もとに戻す:音声設定をリセットします。

関連ページ

- [サブメニューについて P121](#)
- [かんたん映像設定 P124](#)
- [システム設定 P129](#)

システム設定

リモコンの **メニュー** > [システム設定]



— HDMI 連動設定

HDMI 入力端子に接続した HDMI 連動可能な機器の連動を入／切します。

※HDMI 連動機器であっても、連動動作が一部できないことがあります。

HDMI 連動	オフ/オン
外部機器電源オフ	オフ/オン
テレビ電源オン	オフ/オン
連動機器リスト	連動機器リスト表示
デバイス制御	なし/標準

— HDMI モード

HDMI モードを設定します。

モード 1: HDMI 1.4 まで対応したモードです。通常はこちらをお使いください。

モード 2: HDMI 2.1(4K60p)の出力に対応したモードです。外部機器で HDR や HLG を有効にする際はこちらをお使いください。

— オフタイマー

オフタイマーを設定することができます。[オフ]を選ぶと、オフタイマーはキャンセルされます。

「15 分/30 分/45 分/60 分/90 分/120 分・オフ」

- ・ オフタイマーが設定されているときは、残り時間が表示されます。
- ・ オフタイマーで指定した時間になるとスタンバイ状態(スリープモード)になります。

— 無操作自動電源オフ

無操作時の電源オフ時間を設定します。

「1 時間後、2 時間後、4 時間後、24 時間後、オフ」

自動電源オフ機能については、[自動電源オフ機能について P102](#) を参照してください。

— 画面消灯

10 秒後に画面を消灯します。キャンセルする場合は、[キャンセル]を選んでください。

— テレビの設置設定 ※(通常は[ご家庭]で使用してください)

テレビの設置設定をします。

[ご家庭] [店頭]

— ネットワーク起動設定

ウェイクオンネットワーク設定のオン/オフを設定します。

オンにするとスタンバイ状態からネットワーク経由でテレビを起動することができます。

— ソフトウェアバージョン

ソフトウェアバージョンを表示します。

— プライバシーポリシー

プライバシーポリシーを表示します。

関連ページ

- ・ [サブメニューについて P121](#)
- ・ [かんたん映像設定 P124](#)

- [音声設定 P126](#)

お手入れ

お手入れ

乾いた布で拭いてください。

※ 汚れがひどいときは、水を含ませた布をよく絞り、拭き取った後は、から拭きしてください。

！ お願い

- ・ お手入れの際は、必ず本製品および接続している機器の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ・ ベンジンやシンナーは使わないでください。化学ぞうきんの使用は、注意書きにしたがってください。
- ・ 殺虫剤や揮発性のあるものをかけないでください。
- ・ ゴムや粘着テープ、ビニール製品などを長期間接触させないでください。
- ・ 液晶パネルの保護のため、パネルにかたいものやとがったものを当てたり、強く押したりこすったりしないでください。傷・変色の原因になります。
- ・ 液晶パネルの表面に、結露による水滴など液体が付着した状態で使用しないでください。色むら・変色の原因になります。

こまったときは

まずはじめにご確認ください

— 電源が入らない場合

- ・ 電源プラグはコンセントに確実に接続されていますか？

— リモコン操作ができない場合

- ・ リモコンの乾電池は正しい極性(⊕ ⊖)で入っていますか？
- ・ リモコンの乾電池が消耗していませんか？(消耗している場合は交換が必要)
- ・ TV のリモコン受光部に向けて操作していますか？
- ・ リモコン受光部に直射日光や照明の強い光などが当たっていませんか？

— 映像や音が出ない場合

- ・ 電源プラグやアンテナケーブル、外部接続機器が確実に接続されていますか？
- ・ テレビや外部機器の電源は入っていますか？
- ・ 入力切換は合っていますか？
- ・ 音量は最小になっていませんか？ [消音]になっていませんか？
- ・ ヘッドホンが接続されていませんか？

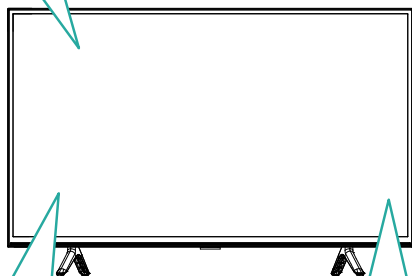
関連ページ

- ・ [映像／画面 P135](#)
- ・ [地上波／BS／110 度 CS 受信 P137](#)
- ・ [番組表 P139](#)
- ・ [音声／異音 P140](#)
- ・ [インターネット接続 P142](#)
- ・ [リモコン／周辺機器 P144](#)
- ・ [電源 P145](#)
- ・ [接続機器の操作／映像 P146](#)

こんなときは異常ではありません

画面上に、赤や青、緑に点灯したままの点や点灯しない黒い点がある

液晶パネルには、ごくわずかの画素欠けや常時点灯する画素がある場合があります。



内部から
「カチッ」という音をする

待機状態で番組情報取得などの動作時に、内部から「カチッ」という音が聞こえることがあります。

キャビネットから
「ピシッ」という音をする

部屋の温度変化でキャビネットが伸縮するときに発生。画面や音声などに異常がなければ心配ありません。

それでも解決できないときは

お買い上げの販売店、または[アイリスコール](#)へお問い合わせください。



警告

・ ご自分で分解・修理・改造をしないでください。

映像／画面

使用中に異常が生じた場合は、修理を依頼される前に本書をよくお読みのうえ、以下の項目を確認してください。

— 映像がみだれたり、見られない場合

→アンテナケーブルがゆるんでいる、または接触面が劣化していませんか？

- ・ アンテナを正しく接続してください。屋外のアンテナ接続については、販売店にお問い合わせください。

→アンテナ線プラグの芯線が曲がっていませんか？

- ・ まっすぐにしてください。

→アンテナケーブルが破損していませんか？

- ・ アンテナケーブルを交換してください。

→アンテナケーブルが録画機を通して接続されていた場合

- ・ 録画機が適切に機能しているか確認してください。
- ・ アンテナ線を分配して接続してください。

→電波が弱くなっていませんか？

- ・ アンテナ信号強度を確認してください。
- ・ 販売店に問い合わせ、アンテナの方向を調整してください。

— 接続した機器の映像が出ない場合

→外部入力機器は本製品へ適切に接続されていますか？

- ・ 外部入力機器を適切に接続してください。詳しくは、外部機器の取扱説明書をご覧ください。

→外部入力機器の電源がオフになっていませんか？

- ・ 外部入力機器の電源をオンにしてください。

→接続されている外部入力機器の入力ソースが選択されていますか？

- ・ 接続されている外部入力機器の入力ソースへ切り替えてください。

— 映像の色や明るさに異常がある場合

→映像設定が正しい状態に設定されていますか？

- ・ 視聴している番組に合わせて映像設定をし直してください。

それでも解決できないときは

お買い上げの販売店、または[アイリスコール](#)へお問い合わせください。



警告

・ ご自分で分解・修理・改造をしないでください。

関連ページ

- ・ [地上波／BS／110 度 CS 受信 P137](#)
- ・ [番組表 P139](#)
- ・ [音声／異音 P140](#)
- ・ [インターネット接続 P142](#)
- ・ [リモコン／周辺機器 P144](#)
- ・ [電源 P145](#)
- ・ [接続機器の操作／映像 P146](#)

地上波／BS／110 度 CS 受信

使用中に異常が生じた場合は、修理を依頼される前に本書をよくお読みのうえ、以下の項目を確認してください。

— 地上デジタル放送の映像がみだれている

→アンテナ信号強度が弱くなっていませんか？

- ・ アンテナを調整して信号強度を改善してください。
※ アンテナの方向を調整するには、お近くの販売店に問い合わせください。

→初期スキャンを実行しましたか？

- ・ 初期スキャンを実行してください。

→お住まいの地域へデジタル地上波信号が届いていない可能性があります。

- ・ 一般社団法人放送サービス高度化推進協会(A-PAB)のホームページ(www.apab.or.jp)で確認できます。

— 引っ越し後に放送が映らない

→引っ越し後に初期スキャンを実施していますか？

- ・ リモコンの  またはホーム画面右上の  > [デジタル放送] > [受信設定] > [チャンネルスキャン] で再度スキャンを行ってください。(デジタル放送 P103)

— 衛星 BS/CS デジタル放送の映像がみだれている

→通電型アンテナ分配器を使用していますか？

- ・ 「全端子通電型」分配器を使用してください。

→有料の放送を視聴していませんか？

- ・ 有料の放送を視聴するには契約が必要です。視聴の申込みや視聴料金などについては各放送局へ相談してください。

→集合住宅の共用アンテナ用壁のアンテナ端子は 1 つしかありません。

- ・ 衛星 BS/CS 共用アンテナについては集合住宅の管理会社に相談してください。

それでも解決できないときは

お買い上げの販売店、または[アイリスコール](#)へお問い合わせください。



警告

・ ご自分で分解・修理・改造をしないでください。

関連ページ

- ・ [映像／画面 P135](#)
- ・ [番組表 P139](#)
- ・ [音声／異音 P140](#)
- ・ [インターネット接続 P142](#)
- ・ [リモコン／周辺機器 P144](#)
- ・ [電源 P145](#)
- ・ [接続機器の操作／映像 P146](#)

番組表

使用中に異常が生じた場合は、修理を依頼される前に本書をよくお読みのうえ、以下の項目を確認してください。

— 番組表に表示される番組がない

- ・ 番組表画面を表示するのに少し時間がかかることがあります。番組表が更新されるまで数分間お待ちください。

それでも解決できないときは

お買い上げの販売店、または[アイリスコール](#)へお問い合わせください。



警告

- ・ ご自分で分解・修理・改造をしないでください。

関連ページ

- ・ [映像／画面 P135](#)
- ・ [地上波／BS／110 度 CS 受信 P137](#)
- ・ [音声／異音 P140](#)
- ・ [インターネット接続 P142](#)
- ・ [リモコン／周辺機器 P144](#)
- ・ [電源 P145](#)
- ・ [接続機器の操作／映像 P146](#)

音声／異音

使用中に異常が生じた場合は、修理を依頼される前に本書をよくお読みのうえ、以下の項目を確認してください。

— 音が出ない

→ 音量が最小に調整されていませんか？

- ・  を押して音量を調整してください。

→ 消音マークが画面に表示されていませんか？

- ・  または  を押して音量を戻します。

— 外部機器の音が出ない場合

→ 外部入力機器は本製品へ適切に接続されていますか？

- ・ 外部入力機器を適切に接続してください。詳しくは、外部機器の取扱説明書をご覧ください。

→ 外部入力機器の電源がオフになっていませんか？

- ・ 外部入力機器の電源をオンにしてください。

→ 接続されている外部入力機器の入力ソースが選択されていません。

- ・ 接続されている外部入力機器の入力ソースへ切り替えてください。

それでも解決できないときは

お買い上げの販売店、または[アイリスコール](#)へお問い合わせください。



警告

- ・ ご自分で分解・修理・改造をしないでください。

関連ページ

- ・ [映像／画面 P135](#)
- ・ [地上波／BS／110度CS受信 P137](#)
- ・ [番組表 P139](#)
- ・ [インターネット接続 P142](#)
- ・ [リモコン／周辺機器 P144](#)

- [電源 P145](#)
- [接続機器の操作／映像 P146](#)

インターネット接続

使用中に異常が生じた場合は、修理を依頼される前に本書をよくお読みのうえ、以下の項目を確認してください。

— アプリにアクセスできない場合

→お使いのルーターやモデムの LAN ケーブルは正しく接続されていますか？

- お使いのルーターやモデムの LAN ケーブル、電源コードを正しく接続してください。
- アプリのプロバイダーのサーバーが停止してアクセスできない場合がありますので、しばらく経ってからもう一度アプリにアクセスしてください。

— 動画などのインターネットコンテンツ、WEB サイトが表示されない場合

→インターネットに接続されていますか？

- テレビをインターネットに接続してください。

→[ネットワーク設定]は正しく設定されていますか？

- [ネットワーク設定]を正しく設定してください。
- LAN ケーブルや、ネットワーク機器の電源コードが外れていないか確認してください。

— 再生中の映像が途切れる場合

- インターネットの回線速度や混雑状況、テレビと無線 LAN ルーター間の距離や障害物(壁など)、機器構成、電波環境、無線 LAN ルーターの性能などにより変化します。

— Google のサービスが利用できない場合

→テレビの時刻設定が間違っていないですか？

- Google Play や YouTube などのアプリによっては、時刻設定が間違っていると Google のサービスにアクセスできないことがあります。

それでも解決できないときは

お買い上げの販売店、または[アイリスコール](#)へお問い合わせください。



警告

- ご自分で分解・修理・改造をしないでください。

関連ページ

- [映像／画面 P135](#)
- [地上波／BS／110 度 CS 受信 P137](#)
- [番組表 P139](#)
- [音声／異音 P140](#)
- [リモコン／周辺機器 P144](#)
- [電源 P145](#)
- [接続機器の操作／映像 P146](#)

リモコン／周辺機器

使用中に異常が生じた場合は、修理を依頼される前に本書をよくお読みのうえ、以下の項目を確認してください。

—リモコンが動作しない

→リモコンとテレビの「リモコン受光部」の間に障害物などはありませんか？

- ・ 障害物を取り除いてください。

→リモコンの電池が切れていませんか？

- ・ 新しい電池に交換してください。

→電池が誤った向きに挿入されていませんか？

- ・ 電池を正しい方向へ挿入してください。

→リモコンは Bluetooth®で本体と接続されていますか？

- ・ 本製品のリモコンは Bluetooth®接続により動作します。リモコンを本体とペアリングしてください。

それでも解決できないときは

お買い上げの販売店、または[アイリスコール](#)へお問い合わせください。



警告

- ・ ご自分で分解・修理・改造をしないでください。

関連ページ

- ・ [映像／画面 P135](#)
- ・ [地上波／BS／110 度 CS 受信 P137](#)
- ・ [番組表 P139](#)
- ・ [音声／異音 P140](#)
- ・ [インターネット接続 P142](#)
- ・ [電源 P145](#)
- ・ [接続機器の操作／映像 P146](#)

電源

使用中に異常が生じた場合は、修理を依頼される前に本書をよくお読みのうえ、以下の項目を確認してください。

— 電源がオンにならない

→ 電源プラグが抜けていませんか？

① 電源プラグをコンセントに確実に差し込んでください。

② 本製品の電源ボタンを押してオンにしてください。

それでも解決できないときは

お買い上げの販売店、または[アイリスコール](#)へお問い合わせください。



警告

・ ご自分で分解・修理・改造をしないでください。

関連ページ

- [映像／画面 P135](#)
- [地上波／BS／110 度 CS 受信 P137](#)
- [番組表 P139](#)
- [音声／異音 P140](#)
- [インターネット接続 P142](#)
- [リモコン／周辺機器 P144](#)
- [接続機器の操作／映像 P146](#)

接続機器の操作／映像

使用中に異常が生じた場合は、修理を依頼される前に本書をよくお読みのうえ、以下の項目を確認してください。

－USB ハードディスクが使用できない（認識されない）

→USB ハードディスクが本製品へ適切に接続されていますか？

- ・ USB ハードディスクを正しく接続してください。
※ USB ハードディスクは USB2.0 端子の下段に接続してください。

→USB ハードディスクの電源がオンになっていますか？

- ・ USB ハードディスクの電源をオンにしてください。
※ 専用電源がある USB ハードディスクを使用します (AC アダプターを使用してください)。

－番組が録画できない

→USB ハードディスクに十分な空き容量がありますか？

- ・ 残りの容量を確認してください。
- ・ 不要な番組を削除してください。(録画した番組を削除する P60)

→録画が禁止されている番組を録画しようとしています。

- ・ この番組は録画できません。

→独立データ放送、ラジオ放送、または外部機器からの映像を録画しようとしていませんか？

- ・ これらの番組は録画できません。

－録画した番組が途中で消えている

→録画中に電源プラグが抜けた場合、正常に録画できない場合があります。

- ・ 録画中に切断すると、データ喪失の原因となります。

－番組が本製品で再生されない

→その他のテレビで番組を再生していませんか？

- ・ USB ハードディスクへ録画された番組は本製品でのみ再生できます（同一の型番のテレビであっても再生できません）。

それでも解決できないときは

お買い上げの販売店、または[アイリスコール](#)へお問い合わせください。



警告

・ ご自分で分解・修理・改造をしないでください。

関連ページ

- ・ [映像／画面 P135](#)
- ・ [地上波／BS／110度CS受信 P137](#)
- ・ [番組表 P139](#)
- ・ [音声／異音 P140](#)
- ・ [インターネット接続 P142](#)
- ・ [リモコン／周辺機器 P144](#)
- ・ [電源 P145](#)

その他の情報

仕様

型番		32WEA20	40FEA20
画面サイズ		32V 型 (幅 69.8×高さ 39.2×対角 80.0cm)	40V 型 (幅 87.8×高さ 48.5×対角 100.3cm)
本体	寸法 (スタンド ベース取 り付け時)	幅 725.9×奥行 184.2×高さ 477.6mm	幅 903.6×奥行 215.2×高さ 567.2mm
	質量 (スタン ドベー ス含む)	約 3.9kg (約 4.1kg)	約 5.8kg (約 5.9kg)
画素数(水平×垂直)		1366×768	1920×1080
チューナー数		地上デジタル×2／ BS・CS デジタル×2	
スピー カー	チャンネル	2 チャンネル	
	音声出力	5W + 5W	8W + 8W
入出力端子	アン テナ 端子	地上デジタル×1／BS・110 度 CS デジタル×1	
	HDMI 端子	HDMI×2	
	ARC 対応 HDMI 端子	HDMI1	
	HDMI 対応 入力 解像 度	480p、720p(60Hz)、1080i(60Hz)、1080p(24Hz、30Hz、60Hz)	
	音声 出力	3.5mm ステレオミニジャック×1	
		光デジタル音声出力×1	
	LAN	LAN ポート(RJ45)×1	

	USB	USB2.0 端子×2 (録画 HDD 用×1、サポート用×1)	
録画機能 ※ハードディスク (別売)が必要です。	録画予約可能		
定格電圧	100V～		
定格周波数	50/60Hz		
使用環境	温度:0 ～ 40℃／湿度:20%～ 80% RH(結露なきこと)		
壁掛け金具(別売) ねじ穴寸法	200mm X 100mm ねじ:M4 X 12mm × 4 本	200mm × 100mm ねじ:M6 × 12mm × 4 本	
付属品	Bluetooth®リモコン×1、リモコン用単 4 形乾電池×2、スタンドベース×2、スタンドベース固定用 ねじ×4、AV 入力アダプター、miniB-CAS カード、取扱説明書、保証書		

— リモコン

型番	LT-XRC2
電源	DC3V(単 4 形乾電池×2)
質量	約 135g(乾電池含まず)
操作距離	約 8m(直進)

※ 商品の仕様は予告なく変更することがあります。

※ 本製品は日本国内専用です。海外では使用できません。

保証とアフターサービス

— 保証書

お買い上げの際に、所定の事項が記入されている保証書をお買い上げの販売店より必ずお受け取りください。
保証書がないと、保証期間内でも代金を請求させていただく場合がありますので、大切に保管してください。

— 保証期間

保証期間は、保証書に記載されています。

保証期間内に故障した場合は、保証規定にしたがって修理させていただきます。

— 保証期間経過後の修理

お買い上げの販売店または[アイリスコール](#)にご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合は、ご要望により有料にて修理いたします。

— 補修用性能部品の保有期間について

当社はこの製品の補修用性能部品の製造打ち切り後、8 年間保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

— アフターサービスについて

ご不明な点はお買い上げの販売店または[アイリスコール](#)にお問い合わせください。

動作確認済み外付け USB ハードディスクについて

動作確認済み外付け USB ハードディスクは、次のアイリスオーヤマサポートページをご覧ください。

URL: https://www.irisohyama.co.jp/support/faq/products/tv/hdd_compatible.html



お問い合わせについて

お問い合わせについてはこちら

アイリスコール:0800-919-0770 (通話料無料)

9:00~17:00(年末年始・会社都合による休日を除く)

お客様サポート:<https://www.irisohyama.co.jp/support/>

製品の最新情報はこちら

<https://www.irisohyama.co.jp/products/electrical-appliances/large-appliances/tv-set>